



平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 340

記入日: 平成18年7月6日

調査者名:

要請番号 (SL 149 - 06 - 1 - 15)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 678)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
チュニジア	職種 品質管理 指導科目 基準規格認証 (現地公用語[仏 語]) Certification de la Normalisation	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
				2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 商業・観光		分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援	
中・小分類: 商業経営		課題: 工業製品の品質管理			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministere de l'Industrie, de l'Energie et des PME
	2) 配属先名 (日本語) 工業規格化・所有権研究所 (現地公用語) Institut National de la Normalisation et de la Propriete Industrielle (INORPI)
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市シテ・エル・カドラ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内に20(うち政府機関13)ある認証組織の1つ。ISO9001やHACCPの審査登録機関。国内外の規格および工業所有権の調査研究を通じてデータベースを備え、工業標準化及び品質管理を推進する。OHSAS(労働安全衛生マネジメントシステム)、ISO9000,14000,22000,26000、工業所有権に関するセミナーを開催し、教育研修事業も行う。シニア海外ボランティア(SV)派遣実績はないが、80年代にJICAによる調査あり。EUによるPMIプロジェクトにてCEマーキングに関する援助あり。ホームページ: http://www.inorpi.ind.tn/fr/inorpi.asp

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
チュニジアは2008年のEUとの貿易関税撤廃を控え、貿易自由化に対する産業界の競争力強化が必須となっている。国産工業製品が国際的な市場で評価されるためには品質向上が必要であり、国際的な品質基準を満たす認証取得の普及が急務である。国を代表する審査登録機関として、品質マネジメントシステム分野の制度整備および技術向上が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
品質マネジメントシステムに関して助言する。
 ・ISO9001に代表される規格の審査登録業務の支援
 ・ISO17021への移行についての助言
 ・OHSAS、14000、22000認証拡大への助言
 なお、ISO9001,14001,22000,17021,45011に精通していることが望ましい。また、アドバイザーであるため高度な語学力が必要とされる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数:110人(うち6割は専門職) 同僚:男性(品質管理・認証部)、品質マネジメント担当、30代、機械工学技師、経験11年	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 仏語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 品質管理システム経験10年
 理由: 実践的な技術が要求されているため

概地域
気候(地中海性気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 341

記入日: 平成18年8月10日

調査者名: 高橋信弥

要請番号 (SL 227-06-0-01)

JV⇄SV振替可

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 品質管理 (コード 678)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 生産・品質管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Production and Quality Control	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 商業経営	課題:					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower, Youth & Employ
	2) 配属先名 (日本語) 経営・生産管理学専門学校 (現地公用語) Managemant Development and Productivity Institute
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 方向 0 Km グレートアクラ州アクラ市内 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府配下の専門学校で、一般企業および各省庁職員向けの経営・生産性に関する各座(全60コース)を開講している。年間予算は75億セディ(約83万米ドル)であり、そのほとんどを講座収入等からの自己資金、およびUNDP等の援助団体からの援助で賄っている。過去の援助経歴は学校設立時にガーナ政府と共同でUNDPが資金・人材を拠出しており、現在も規模は縮小しつつも継続している。また英国連邦系の援助団体や欧州・インドからも支援を受けた経験有り。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同校では経営に関する講座に関しては優秀な人材を確保しているが、製造業関連の生産性や品質管理についての知識を有する人材が不足している。とくに現在実施している講座が、顧客である一般企業にとってどれだけ有益であるか、定量的に判断する能力の向上を急務としており、その部分を強化し、顧客である一般企業にとってより魅力的な講座を開発するためのスキルを指導できる人材を、日本の優秀な人材から確保したいと言う強い希望が寄せられ、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
・同校講師陣、経営陣対しての生産性・品質管理に関する教育(特に生産性測定と評価について)
・講師として現在開設されている講座にて講義を行う。
・授業は午前9:00~午後2:30まで連続(コマに分かれていない。)
・各講座毎に開講日が設定されているため、毎日講義があるわけではない。
よってボランティアは講義のない日に経営陣および講師陣に指導を行うことになる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC、プロジェクター、ホワイトボード等の教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(58歳)、副校長2名(50代)、主任講師2名、講師10名 全員が大卒。またMBA取得者、海外留学経験者(学士・修士)多数。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
---	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 実務経験10年
理由: 配属先経営者、講師に対して指導を行うため

概況
気候(熱帯) 気温(25~30 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 342

記入日: 平成17年7月18日

調査者名: 水谷 恭二

要請番号 (SL 243 - 05 - 1 - 07)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 678)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マラウイ	職種 品質管理 指導科目 品質検査 (現地公用語[英 語]) Laboratory Manager	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	2			年度 次隊	
	3			年度 次隊	
19年 3月 から					

大分類: 商業・観光

分野:

中・小分類: 商業経営

課題:

プログラム名: 小規模ビジネス振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Industry, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ標準局 (現地公用語) Malawi Bureau of Standards (MBS)
	3) 配属先所在地 首都(リロンゲ)から 南東 方向 320 Km ブランタイヤ 主要都市(ブランタイヤ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MBSは、通商・産業省傘下の法人として1972年に設立され、ISOに登録されたマラウイ唯一の機関として、各種商品、農業、工業製品の標準化を業務としており、現在までに300以上の産品にMBSマークを付与している。 約130名のスタッフ、予算規模は年間百万米ドル程度、国からの予算は5%。残りは、各種検査料等自己収入。 現在、他国からの援助および人材は勤務していない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目: 品質検査) 上記のとおり、あらゆるものの検査、計測機関としての業務の中で、検査室では、20人のスタッフで、年間3000サンプルに及ぶ化学、建築材料、食品等の検査を実施しているが、人材不足から検査室長に相当する人物が空席となっており、今回、室長として活動しながら、人材を育成して欲しい旨要望があった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 品質検査室長として活動する。 2. 検査室長として、MBSの役割を効果的に実施すべく、サンプルをしっかりと計測し、正確に結果を出す検査室の体制整備を行う。 3. 検査室の体制をISO17025の認定が得られるように指導、助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガスクロマトグラフを含め、機器多数。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室には、計約20人ほど。 大学、専門学校卒業レベル。卒業後、国内外の研修に参加したスタッフもいる。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> 大卒 理由: 助言指導対象職員が大卒であるため 化学分析等業務経験者 理由: 経験に基づいた対応が必要

概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 343

記入日: 平成17年7月18日

調査者名: 水谷 恭二

要請番号 (SL 243 - 05 - 1 - 09)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 678)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
マラウイ	職種 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 品質管理 (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
	Quality Control			3	年度 次隊	
大分類: 商業・観光		分野:		プログラム名: 小規模ビジネス振興		
中・小分類: 商業経営		課題:				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・科学・技術省 (現地公用語) Ministry of Industry, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ標準局 (現地公用語) Malawi Bureau of Standards (MBS)
	3) 配属先所在地 首都(リロンゲ)から 南東 方向 320 Km ブランタイヤ 主要都市(ブランタイヤ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MBSは、通商・産業省傘下の法人として1972年に設立され、ISOに登録されたマラウイ唯一の機関として、各種商品、農業、工業製品の標準化を業務としており、現在までに300以上の産品にMBSマークを付与している。 約130名のスタッフ、予算規模は年間百万米ドル程度、国からの予算は5%。残りは、各種検査料等自己収入。 現在、他国からの援助および人材は勤務していない。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (職種/指導科目: 品質管理) MBSの業務には、国産品、輸入品を問わず、製品の品質監視の業務があり、その品質によっては、販売を拒絶できることとなつてはいるものの、なかなか迅速に検査できる体制とはなつておらず、人材の育成、体制整備への助言者としてシニア海外ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・現在の検査体制とISO17011が求める体制とのギャップを埋めるには、何が必要かをあきらかにし、必要な、助言、指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種検査機材多数。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室には、計13人ほど。 大学、専門学校卒業レベル。
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 助言指導対象職員が大卒であるため ・類似業務経験者 理由: 経験に基づいた対応が必要 ・ISO17011の知識 理由: 知識に基づいた対応が必要
概況	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
現職教員特別参加制度:
通番: 344

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 05 - 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 678)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 03 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 品質管理・競争力強化(ロサリオ)			1	年度		次隊
	(現地公用語[西 語]) Gestion de Calidad y Mejoras de			2	年度		次隊
大分類: 商業・観光		分野:		19年 3月 から			
中・小分類: 商業経営		課題:		プログラム名: 中小企業再生			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立工業技術院 (現地公用語) Instituto Nacional de Tecnologia Industrial						
	2) 配属先名 (日本語) ロサリオ地域センター (現地公用語) Centro Regional Rosario						
	3) 配属先所在地 首都(ブエノス・アイレス)から 北 方向 300 Km サンタ・フェ州ロサリオ市 主要都市(サンタ・フェ市(州都)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 02 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は地域センターとしてロサリオ市とその周辺地域の中小企業に対し、品質改善・生産性向上、食品の品質管理、環境分野を中心とした講習会の開催や巡回指導による技術支援を行なっている。また工業製品や食品の化学的、物理的試験検査および計測機器などの校正も行っている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、1998年から中小企業の経営指導を中心に各種技術指導を行なっているが、企業経営に関する基礎知識や新しい経営技術に関する知識が不足している。中小企業経営者の育成は、配属先の主要活動のひとつであり、日本式生産管理などを中心に、多量の研修コースを企画、実施している。同コースの企画・運営についての助言とともに、地域の企業において中小企業経営者に対する実践的指導も求められている。またこうした現場での指導を通じて配属先スタッフの指導者としての育成を図りたいとしている。前任者も品質管理や製品の競争力強化に関し、研修会への支援を行なうほか、企業巡回を通して、配属先スタッフの指導者育成にも力を入れている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ① 中小企業診断手法 ② 経営改善・近代的な経営手法の導入指導 ③ 生産性向上に関する工場での実践的指導 ④ 生産技術・プロセスの改善等について指導・助言する						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコンなどのOA機器						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ(大卒、30~40歳代、工業技術者) 地域の企業経営者および従業員(企業のほとんどが零細から中小規模)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: A) <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 中小企業診断経験 理由: 具体的な指導が求められているため ・ 同分野の指導経験 理由: 指導者の育成が求められているため						
概況	気候 (温暖) 気温 (0~35 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 345

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 (SL 316 - 06 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 品質管理 (コード 678)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 品質管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Gestion de Calidad	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光	分野: 貿易投資環境整備		プログラム名: 中小零細企業支援			
中・小分類: 商業経営	課題: 中小零細企業の生産性・競争力強化					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —
	2) 配属先名 (日本語) 製造業輸出組合 (現地公用語) Asociacion de Exportadores de Manufacturas (Asexma)
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ市内)から 方向 Km 首都圏州 プロビデンスア 主要都市(サンティアゴ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 輸出製造業/工場及び様々なサービス部門によって組織された組合。外国貿易のための市場開拓に向けた資格向上のための講習会、事業に関わる相談、取引の日程調整、商品の見本市、チリ産業振興公社(CORFO)の財源取引などの事業支援を実施している。また、同組合は食品、家具、ワイン、工業機械、化粧品など幅広く、16部門にまたがる。2001年まで6年間GIZの協力を受けた。年間予算1億2千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在の製造業における課題は、国際的な水準に耐え得る生産物の品質管理である。現在、チリ国内の企業でも品質の向上努力がなされ、品質標準規格ISO 9001を取得する企業が増えてきている。今後更にこのような動きを推進すべく、品質管理の専門を持つボランティアの要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 品質管理についての輸出企業および将来の輸出業者に対するアドバイス、また、品質管理における新たな動向、経営における解決策などについてのセミナー開催。 1. 品質管理における技術支援 2. 企業の潜在能力の評価 3. 顧客満足度を高めるための対策方法の紹介
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、視聴覚機器、事務所の用具等
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性(1名)、40歳代、産業(工業)工学者 首都圏の中小・零細企業: 600人の会員(輸出業者400人)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 品質管理に関する経験 理由: 業務遂行上に必須 実務経験10年 理由: 業務遂行上に必要 大学卒 理由:
------	--

概況	気候(地中海性気候) 気温(4~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

グループ
派遣

通番: 346

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 倉林 和夫

要請番号(SL 340 - 06 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 倉林 和夫		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	職種 品質管理 (コード 678)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 生産・品質管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Control de Calidad			2	年度 次隊	
3	年度 次隊					
大分類: 商業・観光		分野: 持続的な経済開発		プログラム名: 小規模零細企業の強化		
中・小分類: 商業経営		課題: 生産性向上・競争力強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁 (現地公用語) SEGEPLAN					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) INTECAP					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラ市)から 西 方向 208 Km ケツアルテナンゴ市 主要都市(ケツアルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に法令に基づき、「経済活動を効果的に行う人材を研修・訓練を通して育成し、生産性の向上を図ること」を目的に設立された。同庁は、IGSS(社会保険庁)を介して徴収されるフォーマルセクター企業労働者の給与の1%が財源に充てられているため、事業運営基盤は安定している。これまでに、生産管理、観光業、グループコーディネーターの3名のシニア海外ボランティア(SV)が派遣されている。(本年度の予算規模は約30億円)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年3月末まで、INTECAP本部(グアテマラ市)の品質保証室に、SVが入り、5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)運動の研修を中心に品質管理一般につき指導を行った。同SVは、本部に籍をおき、グアテマラ各地のINTECAPセンターを巡回する形態で活動を進めてきたが、今般INTECAPから、特に多くの零細企業を抱える、グアテマラ西部地区に特化し、前SVが指導・普及に努めた5S運動を継続発展して欲しいとして今回の要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 5S活動普及のための研修会・講習会への参加 (2) 品質管理、生産性管理等に関する、研修カリキュラム作成へのアドバイス (3) 個別企業および、企業団体への上記(1)、(2)に関する指導・研修					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PCおよび必要とされる事務用品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(46才)がカウンターパート		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 業務遂行上必須 ・					
概況	気候(亜熱帯高地性)	気温(0~25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

要請番号 (SL 349 - 06 - 1 - 07)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ホンジュラス	職種 品質管理 (コード 678)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 品質管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Control de Calidad			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光	分野:	プログラム名: 競争力強化				
中・小分類: 商業経営	課題: 競争力強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Fomento Profesional					
	2) 配属先名 (日本語) 同庁ミラフローレス校 (現地公用語) Instituto Nacional de Fomento Profesional Miraflores					
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ市)から 方向 Km テグシガルバ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。また、企業への品質管理手法、経営手法、また認証取得への助言等を行っている。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練庁(INFOP)では、企業の要請により、品質管理手法、経営手法、認証取得等への技術的支援を行っている。インストラクターは十分な基礎知識は有しているものの、実践が伴わないため、上辺だけの講習に偏りがちである。そこで、前任者は、約40社の企業訪問を通じてカウンターパートに実際の現場においてそれら理論の応用を指導してきた。しかしながら、未だ経験に乏しいため、継続した支援が必要であるとのことから、後任要請がされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・個別企業訪問を通じて、5S、改善、方針管理システム等の現場における応用を指導 ・個別企業訪問によって得た事例を収集し、母国企業風土にあった品質活動や経営手法に係るマニュアル作成 ・中小・零細産業支援に関連するSV・専門家と情報共有、討論しながら、母国企業の競争力強化のための手法を探る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター11人、男女比5:5、20歳代~40歳代 大卒				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・					
概 地 況 域	気候(亜熱帯気候) 気温(17~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 348

記入日: 平成18年7月6日

調査者名: 金村 浩子

要請番号(SL 149 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 貿易 (コード 815)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 輸出振興(スファックス)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊	
Promotion d'Exportation	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光		分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援		
中・小分類: 貿易		課題: 工業製品の品質管理				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 商業・工芸省 (現地公用語) Ministere du Commerce et de l'Artisanat					
	2) 配属先名 (日本語) スファックス商工会議所 (現地公用語) Chambre de Commerce et d'Industrie de Sfax					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南 方向 270 Km スファックス市 主要都市(スファックス)までの交通手段及び所要時間(列車 で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1895年設立の南部商農会議所に由来し、数度の改編を経て1992年現在の組織名となる。チュニジア経済の中心都市の商工会議所として中小企業を含む3万5千社が属する。市場に関する情報提供、産学相互連携、セミナーなど研修事業、各種見本市開催、原産地証明等の輸出支援を行い、所内にビジネスセンターも備える。ヨーロッパを中心に海外の商工会議所とのパートナーシップも持つ。ドイツ(GTZ)の援助あり。JICA援助実績なし。 ホームページ: http://www.ccis.org.tn/index.php					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアは2008年のEUとの貿易関税撤廃を控え、貿易自由化に対する産業界の競争力強化が必須となっている。繊維製品、農産物加工品などを中心に、管轄地域の年間輸出額は600億円(US\$5億5千万/2003年)だが、地元企業による輸出拡大が望まれている。 対ヨーロッパ中心の貿易の多角化として、日本など新たな市場開拓の必要性が高まっており、民間経済界に対するさらなる輸出促進支援が必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 輸出促進アドバイザーとして、国際関係部の業務を支援する。 ・新規市場の調査 ・海外のマーケット・輸出取引照会・貿易制度・商習慣等の情報提供 ・海外機関との情報交換 ・輸出に関するセミナーやイベントの開催 なお、同じ省が管轄する在チュニスの輸出振興センター(CEPEX)にて対日輸出全般に協力するSV4名(輸出振興、商品開発2名、渉外促進)との連携も想定される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数25名(うち11名は専門職) 同僚: 女性、輸出担当、国際関係部次長、40代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ● 又は 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 商工会議所等での実務経験 理由: 実践的な技術が要求されているため ・					
概況	気候(地中海性気候)	気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 349

記入日: 平成18年6月23日

調査者名: 佐竹アルシーデス

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 貿易 (コード 815)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 輸出促進・市場開拓			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Promocion de Exportaciones de Productos			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光		分野: 経済開発		プログラム名: 中小企業		
中・小分類: 貿易		課題: 中小企業振興				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コルドバ州生産省 (現地公用語) Ministerio de Produccion, Gobierno de la Pcia. de Cordoba					
	2) 配属先名 (日本語) 輸出振興機構 (現地公用語) Agencia Pro-Cordoba					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 800 Km コルドバ州コルドバ市(州都) 主要都市(コルドバ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先では、コルドバ州の中小企業を支援し、輸出振興を目的とした事業が行われている。現在、アジア向け輸出の拡大に取り組んでおり、加工食品を中心に、分野別、製品別の市場調査、需要の動向、流通経路、アジア向商品への生産転換、商品の適合、各国における規制、衛生基準等およびマーケティング戦略等の指導がシニア海外ボランティアによって行なわれている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の主要輸出先は、メルコスール、EU、NAFTAの順であり、アジアへの輸出は、未だ僅かである上、約90%は一次産品(大豆、麦等)となっている。配属先では、今後は付加価値の付いた加工食品を中心に、アジア市場への輸出を考えており、これに関して指導助言が求められている。現在活動中のシニア海外ボランティアは、E-ビジネスの推進を目的として、JetroのWebサイトにある「引き合い案件データベース(TTPP)」の利用推進活動や電子商取引指導を行っている。(～2006.11)					
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、アジア向け加工食品の輸出を中心に、 ①分野別、製品別の市場調査 ②需要の動向、流通経路 ③アジア向け輸出を目指した生産の転換、商品の適合 ④輸出先国における規制、衛生基準等 ⑤マーケティング戦略等 これらについて研修、ワークショップ等を通じて州内の中小企業に指導助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中小企業支援要員2名、大卒			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 理由:					
概 況	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 350
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 倉林 和夫

要請番号 (SL 340 - 06 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 倉林 和夫		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	職種 貿易 (コード 815)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 輸出促進・市場開拓			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Comercio Internacional			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光		分野: 持続的な経済開発		プログラム名: 小規模零細企業の強化		
中・小分類: 貿易		課題: 生産性向上・競争力強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁 (現地公用語) SEGEPLAN					
	2) 配属先名 (日本語) 非伝統産品輸出促進協会 (現地公用語) AGEXPRONT					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラ市)から 方向 Km グアテマラ市 主要都市(グアテマラ市)までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) AGEXPRONTはグアテマラ企業の輸出競争力を強化し貿易収支の改善をはかり、社会・経済の発展の礎を強固なものとする事を目的に設立された。職員は200名で2006年度予算規模は、US \$53万。なお、USAID、EU、BID、世銀、およびオランダ、デンマーク政府から資金援助をうけ、IAEO、CBIから専門家が、CECI(カナダ)からボランティアが派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 非伝統産品輸出促進協会(AGEXPRONT)はこれまで輸出促進を図るべく、日本を含む世界各国で開催された、食品・果物・鑑賞用植物等に関する見本市に出展してきたが、具体的な成果が得られていない。この経験を通じて、それぞれの地域や国の市場特性、消費者嗜好等をきめ細かく調査・分析すること、および各国に固有な流通過程や通関手続き・検疫システムを熟知することが重要との認識を強くした。 このため、貿易実務に精通したシニア海外ボランティア(SV)の派遣を受け、これら課題に対応しつつ、グアテマラ非伝統産品の新たな市場開拓を図ることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・グアテマラの非伝統産品(有機トピカルフルーツ、有機コーヒー/カカオなど)の市場調査を行い、将来的な国際競争力強化を図る。 ・貿易促進に向けての研修・指導(関税制度、品質基準など) ・外国資本企業・企業連合体に対するグアテマラへの投資促進 なお、具体的な成果(二年間の任期終了時)として外国市場に新たにアクセスしていること、外国資本企業が新たにグアテマラを投資先として決定していること、AGEXPRONTに対して外国市場へのアクセスに関する技術移転が完了していること、などが想定される。 【交通手段について(※注意)】 安全対策により、自家用車あるいはタクシー使用を通勤の条件とする。なお、自家用車購入費、本邦等からの輸送費、自動車保険料等の経費は全て自己負担となるが、規定に基づき、JICAより通勤費の補助を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机・椅子、PC、コピー機、プリンター、電話、FAX					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貿易促進部が配属先で、職員数は8名、部長は37歳で勤続10年(内4年は海外事務所勤務)。部員7名は、20~30代で経営学、貿易、国際関係論、国際商事関連学部の学士以上(内1名はMBA取得)		6) 業務で使用する言語 ● 西 および 語 (レベル:A) ● 英 語 (レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験10年 理由: 業務上必須であるため ・西語による議論能力 理由: 業務上必須であるため					
標地況域	気候(亜熱帯性高地)	気温(15~25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 351

記入日: 平成17年8月23日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (SL 243 - 05 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年8月23日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 水産資源管理 (コード 193)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 水産学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Fish Biology	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名: 小規模ビジネス振興				
中・小分類: 科学	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education, Science and Human Resources					
	2) 配属先名 (日本語) ブンダ大学水産養殖学科 (現地公用語) Bunda College of Agriculture, Aquaculture and Fisheries Science Department					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 東 方向 30 Km ブンダ 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブンダ大学はマラウイ大学を構成する単科大学の一枚で1996年に設立された。農業関連の大学としてマラウイ最大の規模を誇る。水産養殖学科は1998年に独立学科となった学科で、無償資金協力で整備された。32ヘクタールのダムおよび付属水産試験場を有し、その設備等において近隣諸国からも高い評価を受けており、留学生も多い。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在ブンダ大学の養殖学科では4人の講義担当者が修士課程および博士課程の取得のため職を離れている。このため同コースでは教授および研究のための人材の派遣が急務となっている。また、同校には日本の無償資金協力による養殖施設があり、それらの適切な運用(実験・研究の実施や施設の維持管理手法など)に関しても指導が求められていることから今回のSV要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・魚類生態学を中心とする水産全般に関する講義の実施。 ・養殖施設の運用(実験・研究の実施や施設の維持管理手法など)に関する指導・助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務用コンピュータのみ利用可能					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師: 修士課程以上を修了しており、技術レベルは高い。 水産養殖学科の学生: 一般学生が対象だが、近隣諸国からの留学生も多く、学力水準は比較的高い(ただし、理論に偏ることも少なくないため、実験やフィールドワークの知識経験が不十分な場合がある)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(関連部門) 理由: 大学講師として講義を実施するため ・ 実務経験3年 理由: 大学講師として講義を実施するため					
概況	気候(サバンナ) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

要請番号 (SL 031 - 06 - 1 - 06)		● JV⇄SV振替可		要請者名: 菊池 卓郎		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 生態学 (コード 614)	● 新規 ○ 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 昆虫分類学			1	年度 次隊	19 年 3 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Entomologist	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 環境と持続的開発		プログラム名: 自然環境の保全		
中・小分類: 科学		課題: 環境保全				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ大学 (現地公用語) Universiti Malaysia Sabah (UMS)					
	2) 配属先名 (日本語) 熱帯生物保全研究所 (現地公用語) Institute for Tropical Biology and Conservation (ITBC)					
	3) 配属先所在地 首都 (クアラルンプール) から 北東 方向 1700 Km サバ州コタキナバル 主要都市 (コタキナバル中心街) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 国立大学内の一組織であり、熱帯雨林の生物学及び保全の分野に関し、調査、研究、学生の指導等を行っている。JICA の「ボルネオ生物多様性保全・生態系保全プログラム (BBEC)」(http://www.bb.ec.sabah.gov.my/、19 年 1 月末まで) の対象組織であり、特に研究教育部門に関してリーダー的存在である。また、協力隊員がこれまで 5 名派遣され、うち 2 名は現在も活動中である (植物学・コンピュータ技術)。本配属先のウェブサイト http://www.ums.edu.my/ibtp/ 参照。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでに昆虫学隊員 3 名が派遣されたが、分類学的研究を行うに十分なほどに多様で多数の標本を適切に整理・管理するという点で、更に高度なレベルの支援が求められており、後任の派遣が望ましいと判断されたことから、本要請を受けるに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 昆虫標本の採集、作成、管理に関する支援 2) 昆虫標本の収蔵品目録の作成とそのデータベース化のための文献整理・マニュアル作成に関する支援 3) 昆虫を対象とした環境啓発のための展示および教材の作成に関する支援 (注) いずれも、配属先スタッフと協議・協調しながら進めることとなるため、十分なコミュニケーション能力が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンパクター、双眼実体顕微鏡 (Olympus SD30)、生物顕微鏡 (Olympus BX51)、イメージアナライザー					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性、講師、30 歳代、博士号保有 他に教員・職員・臨時雇用スタッフ・客員スタッフ等数十名 (性別・年齢等は多様) 一部の業務は学生や他の機関の関係者等と共に行う (技術レベルはまちまち)。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ マレー 語 (レベル: C) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 業務遂行のために専門知識が必要 ・ 実務経験 理由: 昆虫標本管理の実務経験が必要					
概 況 地 域	気候 (熱帯雨林)	気温 (30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 353

記入日: 平成17年6月13日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 05 - 1 - 24)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 614)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	職種 生態学	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 魚類分類学 (現地公用語[タイ 語]) Fishery (Taxonomy)			2	年度 次隊
	3			年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野:	プログラム名: 環境管理体制支援		
中・小分類: 科学		課題:			

1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
 (現地公用語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) マハサラカム大学ワライルカベ研究所
 (現地公用語) Walai Rukhavej Botanical Research Institute, Mahasarakham University

3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北東 方向 475 Km
 マハサラカム市マハサラカム大学 主要都市(コンケン)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マハサラカム大学ワライルカベ植物研究所(WRBRI)は、タイ東北部イサン地方の動植物の種の多様性について研究している。周辺のバンカーン(Ban Kemg)とNa Dun District(Na Dun Pagoda東)のナドゥン地区にステーションがある。スタッフは、約26名。予算:918百万円 大学のシルク技術研究所にSV2名派遣済み。(養蚕 2004/11/~2006/11)
<http://www.walai.msu.ac.th>

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ワライルカベ植物研究所は、1987年からタイ東北部イサン地方の在来動植物の保護・再生プロジェクトを行っている。この目的は、在来動植物の種の多様性を保全することである。具体的には、①在来動植物の種の多様性の研究 ②GISでのデータベース作成 ③メコン流域国間の研究協力 ④在来植物の保存と利用、である。2005年に開設した博士課程(現在9名)には、メコン河支流(Chi river, Mun river)の淡水魚の生態学・分類学に関する研究者が少ないため、この分野の知識・経験豊富なSVを要請してきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 ①大学院博士課程にて、メコン河系の魚類の生態・分類等にかかる講義(1-2時間/週)
 ②大学院生(博士課程)の研究支援
 ③投稿用学術論文作成指導
 ④日本の大学との学術交流促進

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Electrical balance, decimal, Water machine distillation, Leaf area meter, Thermo-hydrograph, Centrifuge, Gas Chromatograph Mass spectrophotometer, Stirrer, Auto Micropipette, Disspenser, Air-climatometer, Micro poor filter

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 スタッフ約20名
 同僚: 男性60歳代(所長のコンサルタント)、博士(生物の多様性)、ソクラン川(Songkram)の淡水魚の生態学・分類学の共同研究をしている。
 指導対象者: 修士(農学等)

6) 業務で使用する言語
 ● 英語 語 (レベル: A)
 ○ タイ 語 (レベル: C)
 *JVは派遣前訓練指定言語をチェック
 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 博士(魚類分類学等)
 理由: 大学院で講義するため
 ・ 男性
 理由: 野外調査が多く、女性では困難なため。
 ・ 指導経験10年
 理由: 大学院で講義するため

概地況
 気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 354

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 山本パトリシア

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月13日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 生態学 (コード 614)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 保護区管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語]) Conservacion de Areas Protegidas			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 環境保全	プログラム名: 自然環境保全				
中・小分類: 科学	課題: 自然環境保全					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ミシオネス州 (現地公用語) Gobierno de la Provincia de Misiones					
	2) 配属先名 (日本語) 生態再生可能天然資源観光省 (現地公用語) Ministerio de Ecologia, Recursos Naturales Renovables y Turismo					
	3) 配属先所在地 首都 (ブエノスアイレス) から 北東 方向 1100 Km ミシオネス州ボサーダス市 (州都) 主要都市 (ボサーダス市内) までの交通手段及び所要時間 (約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は環境改善及び住民の生活向上に向けた再生可能な天然資源と観光の管理に係る評価、管理、保全など環境政策を担当している。予算は約3,800千ドル/年。カナダのCIDAにより観光業に従事する人材育成協力の実施中。また、JICAの技術協力プロジェクト「イグアス地域自然環境保全計画」を実施中である。(2003~2006年)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミシオネス州は当国の北東端に位置し、北、東、南でブラジル国と、西でパラグアイ国と接しており、面積は29,800km ² (九州の0.8倍) で、国土の1.1%を占めている。生態地域としては亜熱帯湿潤林 (パラナ密林) が広く分布しており、これを構成する動植物の多様性が高いことが特徴である。同州には、国立・州立の保護区が58ヶ所あり、総面積は4,814km ² 、州の16.2%を占めている。このため、州政府は自然環境、生物多様性および環境教育に重点をおいた環境保全に関する政策に積極的に取り組んでいる。この一環として、環境に配慮しながら州の主体産業である農林業の持続的開発と社会経済活動の開発計画が重要とされ、そのための人材育成が急務であることから協力が求められた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 自然環境にかかる情報とデータの整備 ② 自然環境に配慮した農業、畜産、林業などの主体産業の州土開発に関する助言 ③ 州内の住民および観光客を対象にした自然環境保全に関する啓発活動方法の策定 ④ 環境教育に関連する計画および資料の改善に関する技術指導 ⑤ 州内の生物多様性の情報整備					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GIS技術に関連する資機材 (衛星画像、プロッター等)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 生物学者3名 (男性2名、女性1名)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ● 又は 英 語 (レベル: B) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 自然資源管理経験 理由: . ・ 森林栽培法の知識 理由: .					
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (5~40 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 355

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 菊池 卓郎

要請番号 (SL 031 - 06 - 1 - 05)		● JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 植物学 (コード 619)	● 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 植物分類学 (現地公用語[英 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Plant Taxonomist			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 環境と持続的開発	プログラム名: 自然環境の保全				
中・小分類: 科学	課題: 環境保全					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ大学 (現地公用語) Universiti Malaysia Sabah (UMS)					
	2) 配属先名 (日本語) 熱帯生物保全研究所 (現地公用語) Institute for Tropical Biology and Conservation (ITBC)					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1700 Km サバ州コタキナバル 主要都市(コタキナバル中心街)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立大学内の一組織であり、熱帯雨林の生物学及び保全の分野に関し、調査、研究、学生の指導等を行っている。JICAの「ボルネオ生物多様性保全・生態系保全プログラム(BBEC)」(http://www.bbep.sabah.gov.my/ 、19年1月末まで)の対象組織であり、特に研究教育部門に関してリーダー的存在である。また、協力隊員がこれまで5名派遣され、うち2名は現在も活動中である(植物学・コンピュータ技術)。本配属先のウェブサイト http://www.ums.edu.my/ibtp/ 参照。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在派遣されている植物学隊員は幅広い活動を行っているが、そのうち後述するようなハーバリウム関連の活動については、本隊員の派遣期間が満了する19年4月以降も継続的に、更に高度なレベルの支援が求められており、後任の派遣が望ましいと判断されたことから、本要請を受けるに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) シダ類等の植物標本の採集、作成、管理に関する支援 2) 植物標本の収蔵品目録の作成とそのデータベース化のための文献整理・マニュアル作成に関する支援 3) 植物を対象とした環境啓発のための展示および教材の作成に関する支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンパクター、双眼実体顕微鏡(Olympus SD30)、生物顕微鏡(Olympus BX51)、イメージアナライザー					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性、講師、30歳代、博士号保有 他に教員・職員・臨時雇用スタッフ・客員スタッフ等数十名(性別・年齢等は多様) 一部の業務は学生や他の機関の関係者等と共に行う(技術レベルはまちまち)。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:A) ○ マレー 語 (レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 業務遂行のために高度な専門知識が必要 ・ 実務経験 理由: 博物館や植物標本庫での実務経験が必要					
概 況 地 域	気候(熱帯雨林)	気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ 派遣 通番: 356

記入日: 平成18年7月25日

調査者名: 金城 睦子

要請番号 (SL 122 - 06 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ヨルダン	職種 青少年活動 (コード 624)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 青少年活動			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊		
Youth Activities	3	年度 次隊					
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差是正		プログラム名: 教育改善プログラム			
中・小分類: 人的資源一般		課題: 質の高い教育の提供と地域間格差の					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等青少年評議会 (現地公用語) Higher Council for Youth						
	2) 配属先名 (日本語) 高等青少年評議会本部 (現地公用語) Higher Council for Youth						
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 方向 Km アンマン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 高等青年評議会は青少年育成を目的にヨルダン国内の公立の青少年施設やスポーツ施設を運営している。全国に13カ所の高等青年評議会支所が設けられ、各地域にユースセンター(69カ所)やスポーツ施設が設置されている。高等青年評議会とUNDPのジョイントプログラムとして、2005年～2009年の5年間でNational Youth Strategyを打ち出している。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダン国は、自国の青少年を現在と将来の社会の担い手であり発展の舵取りであるとして、青少年人材育成を国の開発計画のプライオリティの一つとして掲げ国家レベルで取り組みを進めている(National Youth Strategy)。高等青年評議会本部に配属して各プロジェクトの計画や実施へのアドバイスを行うと同時に、地域の支所にて活動を行っている隊員のまとめ役を担うことで本部と地域の連携を強化し、National Youth Strategyの効果的実施をサポートする人材が求められる。						
	2) 期待される具体的業務内容 高等青年評議会本部に配属され、以下の業務を行う。 1. 高等青年評議会と他の支所との現在の連携システムから効果的なものへと改善するコンサルティングを行う。 2. 必要に応じNational Youth Strategyの21のプロジェクトへの提言とサポートを行う。 3. 各地域の支所にて活動する隊員をまとめ、本部の政策とフィールドの実施をコーディネートする。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。						
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性 大学卒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:A) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚が大学卒のため。 ・						
概 地 域	気候(地中海性気候)	気温(0~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 357

記入日: 平成18年2月18日

調査者名: 小畑けい子

要請番号 (SL 028 - 06 - 0 - 14)		<input checked="" type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 考古学 (コード 613)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 文化財評価・保全			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ラオス 語])			2	年度 次隊	
Evaluation of Buried Cultural Assets	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 文化、スポーツ振興	プログラム名: 運輸交通整備プログラム				
中・小分類: 文化	課題: 文化、スポーツ振興					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化省 (現地公用語) Ministry of Information and Culture (MIC)					
	2) 配属先名 (日本語) 博物館・考古学局 (現地公用語) Department of Museum and Archaeology					
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 東 方向 0.5 Km ビエンチャン市 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然遺産および文化遺産保護に関する法令起案、調査研究および文化活動の管理が主たる事業内容である。ただし、現状では職員が上記業務を実施する法的根拠が与えられていないため、見学者ないしは研究者として発掘等の現場を訪れ、データ収集を行っているのが現状。また、予算面では人件費のみが政府から配分されており、事業費は有していない。このため、UNESCOやフランス等からの援助に依存して活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスにおける埋蔵文化財に係る課題は国内で技術・経験を身につける機会が限られていることにある。一方で2006年2月より、わが国無償資金協力による「ビエンチャン1号線整備計画」を開始しており、この工事においてラオス側法令およびJICA環境社会配慮ガイドラインに沿った埋蔵文化財発掘作業を実施しているが、右事業では発掘・一時整理を中心とした対応となるため、本ボランティアが発掘された文化財の分析・評価・保全という一連の多様なプロセスにおいてラオス側考古学局の職員とともに作業し、指導することを通じ、ラオス側職員の経験・技能を向上させるばかりでなく、出土品の適切な評価・保管を行うことによる文化財に対する意識向上を図ることが期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 発掘埋蔵遺物の整理・分析(分類、記録、接合、写真撮影、実測)に関する指導および支援 2. 埋蔵文化財の評価(様式、製作技法、時代、形状、用途等)の支援および指導 3. 調査対象地域に関する報告書作成支援 4. 博物館への収納、展示、保管に関する指導 5. 博物館等を通じた文化財の関係者、ラオス国民への周知					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測量機材、発掘用具、実測用具、観察機材(実体顕微鏡、ルーペ)、デジタルカメラ、パソコン等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 考古学部門職員は約8名からなるが、海外で考古学教育を受けた職員は2名(局長および考古部長)のみ。現地調査時の測量技術、整理調査技術は不足しており、独自での調査は不可能。また、出土物保管、保全のための運用手順は存在していない。		6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> ラオス 語 (レベル:) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 発掘調査経験15年 理由: ラオス文化財を対象とする調査を行うため 埋蔵文化財分析経験10年 理由: ラオス文化財を対象とする評価を行うため 					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 358

記入日: 平成17年8月25日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 05 - 0 - 01)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
スリランカ	職種 文化財保護 (コード 626)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 学芸員(資料保存)			2	年度 次隊
	(現地公用語[英 語]) Paper Conservation			3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 外貨獲得能力向上		19年 3月 から	
中・小分類: 文化		課題: 文化遺産の保存、展示		プログラム名: 観光開発	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・国家遺産省 (現地公用語) Ministry of Cultural Affairs and National Heritage
	2) 配属先名 (日本語) コロンボ国立博物館 (現地公用語) National Museum, Colombo
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 方向 0 Km コロンボ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コロンボ国立博物館は1877年に設立されたスリランカ最大の博物館であり、約50万冊の蔵書と4000以上の貝葉文献を持つ図書館が併設されている。同図書館は国内最大の国立図書館として、文献の収集、保存、一般公開を実施している。年間予算は約1,000万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同図書館には100年以上経過した書籍、手書き文書、デッサン等の貴重な蔵書が保管されており、一部には酸性紙対策、防虫対策等も行われてはいるが十分とは言えず、傷みの激しい資料も多く、早急に適切な対策を講じる必要性が高い。特に酸性紙対策は緊急性を要するが、適切な対策方法がわからず、手付かずの状態になっている資料も多い。また、資料のマイクロ化作業が進行中であり、マイクロ化に関するアドバイスも求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 資料の保存、保護、修復全般に関する技術指導。 特に酸性紙対策に関する具体的指導。 可能ならば、資料のマイクロ化に関するアドバイスも期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 煙蒸消毒箱、マイクロフィルム関連機材一式(HIRAKAWA35マイクロフィルムカメラ、FUJIAP5マイクロフィルムオートプロセッサ、マイクロフィルムスキャナー500、マイクロプリンター90、NPプリンター980等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任司書(1名、55歳、経験約30年) 司書(2名、53歳、33歳、経験約10年) 助手(2名、40歳、42歳、経験約15年)	6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 司書または学芸員 理由: 指導対象者が司書や学芸員であるため ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒以上であるため ・ 実務経験10年 理由: 応用的技術指導が必要なため
------	---

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 359

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 日井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 07)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 手工芸 (コード 641)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 人形製作			1	年度 次隊	
	(現地公用語[英 語]) Doll Making			2	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実		19年 3月 から		
中・小分類: 文化		課題: 人材育成		プログラム名: 人材育成・雇用促進		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省 (現地公用語) Ministry of Labour & Human Resources (MoL & HR)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立伝統工芸学院 (現地公用語) National Institute for Zorig Chusum (NIZC)					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 伝統工芸技能者育成と伝統工芸保護のために国が設立した職業訓練学校である。彫刻・仏画・織物・人形製作・紙工芸といった伝統技術の後継者を育てるだけでなく、都市部での失業対策の一つとして、若年層の技能者の育成にも注力している。職員は40名、学生数は145名、学科数は9学科である。同学院には2003.11~2006.5にかけて人形製作のSVが活動しており、今回はその後任要請である。現在、鑄造のSVが活動している他、日本人留学生2名が在籍している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任のSVは、ブータンの伝統的な民族人形製作(土と粘土主体)の指導で2年半在籍し、カリキュラムの前半部分について、主に人形衣装製作での裁縫・デザインを含めた基礎を中心に指導を行い成果を挙げた。今回はその延長として、同学院訓練生へ更に高いレベルの人形製作を指導するための要請となった。訓練生の更なる技能向上により、雇用機会が増すことが期待されている。また、前任者の指導内容に加えて、異なった教材を使用しての教育指導も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 人形製作カリキュラムの後半部分(より質の高い人形製作)を中心に訓練生(15~20歳、未経験含む)を指導する。 2) 土産物として販売できるような顧客ニーズに合致した人形製作について訓練生を指導する。 3) 特に優秀な訓練生に対して、将来の教官となるよう指導をする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・衣装製作各種ミシン ・人形製作の道具一式					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・人形製作講師は1名、男性、30歳。カウンターパート。 ・訓練生は10名。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 人形製作経験5年 理由: 訓練生指導上、必須					
概 況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 360

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 大二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 08)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 641)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ブータン	職種 手工芸	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 土産用工艺品製作 (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
	Souvenir Making			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 人材育成・雇用促進		
中・小分類: 文化		課題: 人材育成				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省 (現地公用語) Ministry of Labour & Human Resources (MoL&HR)
	2) 配属先名 (日本語) 国立伝統工芸学院 (現地公用語) National Institute for Zorig Chusum (NIZC)
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 伝統工芸技能者育成と伝統工芸保護のために国が設立した職業訓練学校である。彫刻・仏画・織物・人形制作・紙工芸といった伝統技術の後継者を育てるだけでなく、都市部での失業対策の一つとして、若年層の技能者の育成にも注力している。職員は40名、生徒数は145名、学科数は9学科である。同学院には2003.11~2006.5にかけて人形製作のSVが活動していた。現在、鍍鍍造のSVが活動している他、日本人留学生2名が在籍している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学院は卒業生の雇用の受け皿として、生徒作品の販売を中心とした部門の立ち上げを検討している。民族衣装をまとった人形、ブータンデザインの紙工芸品、刺繍、漆器の一部は、既に併設するショールームで土産物として販売されているが、土産物の種類は少なく、品質も必ずしも良くないことからショールームを訪れる限られた観光客相手の小規模なものに留まっている。このため、伝統工芸を取り入れた土産物の制作コースを設ける事を決め、生徒を指導するためのシニアボランティアの協力要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 伝統工芸の土産品制作コースの立ち上げ・運用に協力し、生徒を訓練指導する。 2) 同学院で制作されている作品の改良、及び伝統工芸技術を使った新しい土産物を開発し提案する。 (特に工芸品製造のできる端切れ等の材料を有効活用できる小物土産物) 3) 付随するショールームを訪れる観光客を対象にした伝統工芸の土産品マーケットの開拓に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・同学院が教育用に保持している器材(ミシン、機織機、鑄造器具等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・工芸技術専攻、実務経験のある講師(採用予定)が指導対象者。 ・生徒は15~20歳、約10名。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工芸作品製作経験5年 理由: 実務経験必須 	

概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 361

記入日: 平成17年12月9日

要請番号 (SL 040 - 06 - 0 - 08)

JV⇄SV振替可

調査者名: 児島 盛之

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ネパール	職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 テキスタイル・デザイン (現地公用語[英 語]) Textile Design	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3	年度 次隊 年度 次隊 年度 次隊 19年 3月 から
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント	
中・小分類: 文化		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare/Social Welfare Council				
	2) 配属先名 (日本語) 民芸品生産者協会 (現地公用語) Association for Craft Producers(ACP)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km カトマンズ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は低所得の手工芸生産者を支援する目的で1984年に設立された。主に女性生産者を対象に、布、木工、革、陶器など各種製品の製造委託をしており、同協会は原材料の供給、技術支援、品質管理、完成品の買上を行い、国内外で販売している。設立当初38名であった生産者は、現在国内17地域に1000名以上がいる。常勤スタッフ60名、年間売上高84万ドル(約9500万円)のうち70%が欧米等への輸出による。また、生産者の福祉向上のための各種プログラム(退職基金、医療手当、教育手当、有給産休、インフォーマル教育など)も実施している。フェアトレード・グループの加盟組織。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会では2010年までに裨益生産者を1500名まで増やすことを目標としている。そのためには商品のデザイン・品質を高めて、国内及び世界市場での売上を伸ばし、販売量を拡大する必要がある。これまでテキスタイルのデザインでは2001年から協力隊員が2年間、その後にはVSOが活動したほか、欧米から定期的にデザイナーが短期間訪れて指導をしているが、配属先では継続的な商品開発を必要としている。海外の流行商品やデザイン情報が不足しており、職場の商品開発担当者は最新ファッションを追える生活環境になく、専門知識も持っていない。それゆえ、現地人スタッフから独立したデザイナーを育成することは非常に困難であり、先進国向け輸出商品のデザイン開発が可能な人材が求められている。スタッフに対してはデザインの改良や、外部からの注文指示書を正確に理解できるように指導、アドバイスすることが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 輸出向けテキスタイル製品のデザイン開発 主な製品はテーブルクロス、ランチョンマット、カーテン、ベットのカバー、クッションカバー、床マット、ポーチ、バッグ、帽子、小物など (2) プリント・染色、刺繍、縫製、ニットなどの製作担当者に対するアイデア提供、デザインに関するアドバイス (3) スタッフに対する基本的デザイン技術やトレーニングの企画・実施 その他、可能な範囲での生産者に対する技術指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、FAX、インターネット				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日常的な協働者は2名: ①生産管理部門担当者: 女性/30歳位/テキスタイル工学学士/織物・紡績機械の工学系の知識はあるがデザイン知識はない/約3年勤務/SVと生産者間の調整役 ②プリント・染色部門担当者: 男性/30歳位/中学卒程度/約17年勤務/商品開発の経験は豊富/製作段階での協力者			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ デザイン業界経験 理由: 市場や流行に精通している必要がある ・ 実務経験10年 理由: 市場や流行に精通している必要がある				
概況	気候(温帯) 気温(0 - 35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 362

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 木屋 信明

要請番号 (SL 367 - 06 - 0 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 職種 料理 (コード 642) 指導科目 水産物消費促進 (現地公用語[西 語]) Promocion del Consumo de Pescado	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ペルー				1	年度 次隊
				2	年度 次隊
				3	年度 次隊
				19年 3月 から	

大分類: 人的資源

分野: 貧困対策

中・小分類: 文化

課題:

プログラム名: 生計向上

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 生産省 漁業庁 (現地公用語) Ministerio de la Produccion, Viceministerio de Pesqueria
	2) 配属先名 (日本語) 水産加工センター (現地公用語) Instituto Tecnologico Pesquero
	3) 配属先所在地 首都(リマ)から 西 方向 5 Km カヤオ特別区ベンタニージャ地区 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水産加工センターは水産物の食用加工のための調査・研究開発・製造・普及を担う国立機関であり、ペルーの水産資源の有効利用とペルー人の食糧保障のための水産物の消費促進を目指した業務を行っている。同センターは、1978年度の日本の水産無償協力で建設され、プロジェクト方式技術協力が実施された。 現在、JICAは2004年8月から生産省漁業庁次官顧問室に漁業政策アドバイザーを派遣中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペルー生産省漁業庁は、国家食料安全保障戦略に従い、水産物消費量の向上を通じた貧困層の栄養改善に取り組んでおり、魚販売キャンペーンや料理コンテスト、無料学校給食の配布などを展開している。水産物消費量を回復するために様々な消費促進活動を行っている日本に対し、その経験を基にした魚食普及に関する指導を行うシニアボランティアが要請された。本シニアボランティアの指導によって、ペルー人の水産物の調理法が改善され、水産物料理の種類が増えることで、水産物の消費量増加が期待されるだけでなく、水産物の栄養値に関する知識の向上や水産物を利用した郷土料理の開発といった波及効果も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 - 食用水産物消費促進活動改善に向けてのITP関連部署への指導及び助言を行う。 - ITPの同キャンペーン活動に参加し、ITP及び母親・子供達に水産物のさばき方や調理法改善/水産物の栄養価値に関する技術・経験・必要知識を指導する。 - 地方での同キャンペーン活動を実施の場合は、現地のレストラン料理人ボランティアの参加を募り、現地に水揚げされる水産物種を利用して水産物のさばき方や調理法を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スリミ製造プラント、ソーセージ製造プラント、フライ製造プラント、缶詰製造プラント、品質管理研究所他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 数名による魚食普及チームが組まれており、それぞれに水産加工に携わった経験者であるが、伝統的な魚食の域を脱し切れていない。	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 水産加工関係の実務経験 理由: 指導に不可欠の知識 中南米滞在経験 理由: 	

概地域	気候(温暖) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 363

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 長谷川 辰雄

要請番号 (SL 355 - 06 - 0 - 14)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 編物 (コード 645)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 編み機			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Hilados y Tejidos	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減	プログラム名: 地場産業支援				
中・小分類: 文化	課題: 農村地域社会支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チアパス州職業訓練庁 (現地公用語) Instituto de Capacitacion Vinculacion Tecnologica del Estado de Chiapas					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) Instituto de Capacitacion Vinculacion Tecnologica del Estado de Chiapas (ICATECH)					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 1000 Km トゥクストラ・グッティエレス市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、同州の職業訓練を総括的に推進する機関である。就業機会拡大と貧困撲滅の観点から、「服飾」「金細工」「コンピュータープログラム操作」等の職業訓練を通し、人材育成を実施している。これまで他国からの支援は特にない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 先住民比率の高い同州は、アメリカ市場から最も遠い南部に位置するなどの地理的要因等により産業開発が立ち遅れており州別のGDPが最下位に位置する最貧州である。そうした中で州政府は、地場産業育成の一貫として縫製事業に力を注いでいる。編み機等の資機材については、民間企業の協力により整備されているが、市場に通用する商品開発を行える技術者がいないため、今般、シニア海外ボランティア(SV)への協力要請がなされた。JICA事務所としても、重点課題の一つである「貧富格差の是正、貧困撲滅」の対象重点地域と位置づけしており、積極的に協力を推進していく予定である。					
	2) 期待される具体的業務内容 州都に所在する地域のコミュニティーセンターにて、婦人グループを対象に下記のような活動を行う。 ①編み機による婦人子供服製作に係るデザイン開発(型紙製作、デザイン)支援。 ②活動形態は、コミュニティーセンターにおけるセミナー開催及び個人指導。 ③素材は市販の化学合成繊維(ナイロン、ポリエステル、綿、e.t.c.)が主になる。 ④対象品目は、学童用制服、運動着、婦人服等。 ⑤商業ベースでの企業家育成が最終目的であり、可能であれば素材の購入ルートから商品の販路まで幅広い助言が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主な対象者は、地域の婦人グループ(約10名×2グループ)及び訓練センターのインストラクター。 婦人グループ: 年齢は15~60歳の女性。経験約1年程度の初心者が基本。 訓練センターインストラクター: 経験約5年の26歳男性。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 商業ベースでの製品開発指導が求められる					
概地域	気候(熱帯) 気温(10~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 364

記入日: 平成18年7月11日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 (SL 316 - 06 - 1 - 10)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
チリ	職種 文化 (コード 646)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 囲碁 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
	GO			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 文化		課題: 社会的弱者に対する社会福祉				

1) 受入省庁名 (日本語)
(現地公用語) —

2) 配属先名 (日本語) チリ囲碁スポーツ協会
(現地公用語) Asociacion Deportiva Regional Chilena de GO

3) 配属先所在地 首都 (サンティアゴ市内) から 方向 Km
首都圏州プロビデンスシア区 主要都市 (サンティアゴ市内) までの交通手段及び所要時間 (約 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)
同協会は、囲碁の普及と日本とチリとの文化交流を掲げ、2003年にチリ囲碁クラブとして発足。その後、2005年に国のスポーツ振興機関「チリ・スポーツ」から承認を受けて、現在のチリ囲碁スポーツ協会となった。現在は、会員数200名、代表者1名、理事4名、年間予算はなし(2007年にはチリ・スポーツから補助金を受けられる可能性あり)。青少年の健全な育成、高齢者福祉の観点から、小中学校、老人レクリエーションクラブ等でも囲碁の普及活動を展開中。

1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同協会は、今後更に、地域に役立つ青少年の健全な育成、高齢者福祉のための活動を強化したいと考えている。現在活動しているシニア海外ボランティアは、青少年に広がりつつある麻薬の撲滅運動の一環として、特に様々な情報や余暇の活動が限られている郊外にある小中学校等での活動を、当該地域の区長との話し合いにより、展開してきている。具体的には、週2回×6~7箇所を定期的に訪問している。今後、この活動を更に継続し、また引き続き会員への指導を行うため、今回の要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
青少年の健全な育成、高齢者福祉のための囲碁の普及と会員への囲碁の指導。
1. 週2回×6~7箇所(小中学校、老人レクリエーションセンター等)での囲碁の普及。
2. 会員に対する囲碁の指導。
3. 指導者の育成

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
区施設、囲碁(20台)、大判マグネット式台(2台)、囲碁指導マニュアル(現ボランティアが整備)、ビデオ、教本「囲碁トレーニング」I~V

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
協会長1名 男性(30歳代)、理事4名(男性)
会員300名 最高位の有段者:3段(男性3名)、高校生(初段/1名)
初心者(大半は男性)

6) 業務で使用する言語
 西 語 (レベル: C)
 語 (レベル:)
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 3段以上
理由: 業務を遂行するため

概況
気候 (地中海性気候) 気温 (4~30 ℃位) 電気 (安定 不安定 なし)
電話 (インターネット可 通話可 不良 なし) 水道 (安定 不安定 なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 365

記入日: 平成18年5月3日

調査者名: 西谷 知佐子

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 科学 (コード 647)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 教具開発			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Educational Equipment	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 持続的成長のための競争力強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備			
中・小分類: 科学	課題: 産業振興のための基盤整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 科学技術教育振興研究所 (現地公用語) Institute for the Promotion of Teaching Science and Technology					
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 方向 Km バンコク スクンビット通り 主要都市(バンコク市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省傘下の科学技術教育振興局(IPST)は1972年にUNDPの財政/技術支援を得て設立され、1998年に公的機関に改組されている。基礎教育を対象にした科学、数学、情報技術分野での教員のレベルアップ、教具開発、普及による教育の質の向上等を目的としている。年間予算は、約30億円(内50%が奨学金用)、職員約250名 契約、非常勤約200名。当機関へは、2002-2004:SV3名(指導科目:そろばん)、2004-2005:SV1名(指導科目:IT教育)の派遣あり。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) IPSTでは、タイの初等・中等教育における科学、数学教育の中心的役割を担っており、SVの豊富な経験と知識を必要としている。今回は、教具開発の分野において、様々なターゲット向け(例:一般、都市向け、地方向け、障害児、エリート等)にコスト、メンテナンスのしやすさ、地元で入手できる素材利用等を考慮しての開発、改良、及び教具を使う教員向けのトレーニング支援等での支援を期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①科学、数学会の教具の開発への支援 ②既存教具、教育副教材改善への支援 ③教具活用のための教員トレーニングへの支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、Digital Oscilloscope, LCR meter, Function generator, Stereomicroscope.XYrecoorder, Microcomputer for CAD / Graphic Design, 金属加工(Lathes, Milling, Drilling, Grinding,Welding Machine)、木工用機器など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副所長 女性(50代)、教具設計部長、男性(50代) 教具設計課:約20名(常勤、契約)+インターンシップの大学(院)生等			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:A) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(科学、数学分野) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年(教具開発) 理由: 活動に必要なため					
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 366

記入日: 平成18年6月20日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 14)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	職種 科学 (コード 647) 指導科目 分子生物学 (現地公用語[タイ 語]) Molecular Biology	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 年度 次隊	19年 3月 から
	2 年度 次隊				
3 年度 次隊					

大分類: 人的資源

分野: 人間の安全保障の確保

プログラム名: 弱者支援

中・小分類: 科学

課題: 弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省医務局 (現地公用語) Department of Medical Services, Ministry of Public Health
	2) 配属先名 (日本語) ラードシン病院 (現地公用語) Lerdsin Hospital
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク シーロム通 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラードシン病院はバンコクの中心地シーロム通りに面し、創立100年の歴史をもつ国立総合病院である。ベッド数600、医師113名・看護師444名・薬剤師10名・歯科医11名など職員約1,300名。利用者数平日約6,000人。分子生物学研究室予算約21百円/2006年、SV派遣(省エネルギー、2004/11-2005/11、2006/1-2006/8) 所在地: 190 Silom Road, Bangrak, Bangkok (BTS Sapan Taksin駅近く)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラードシン病院は骨疾患治療で有名である。臨床に役立たせるためのアカデミックな基礎研究をしてきているが、特に腎臓疾患に関する分子生物学研究(Angiogenic protein, Hypoxia, Erythropoietin など)を進展させるため、2006年度に分子生物学研究室を開設する準備をしている。若手研究者の多くは診療医でもあり基礎研究の実務経験に乏しいため、実務経験豊かなSVを要請してきたものである。	
	2) 期待される具体的業務内容 特に腎臓疾患に関する下記の分子生物学研究について指導・助言をする。 ①Angiogenic protein ②Hypoxia ③Erythropoietin(エリスロポエチン)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FACS、蛍光顕微鏡、細胞培養機器、分子生物学研究機器等が揃っている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究室スタッフ3名(30歳代) 同僚: 男性 30歳代 Ph.D.(Nephrologist) (腎臓疾患の基礎研究で、日本の大学と研究協力をしている)	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 修士 理由: 活動に必要なため 	<ul style="list-style-type: none"> 研究経験10年 理由: 活動に必要なため

概 地 況 概	気候(熱帯モンスーン) 気温(22 - 38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 367

記入日: 平成18年5月8日

調査者名: 西谷 知佐子

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 18)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
タイ	職種 科学 (コード 647)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 科学教育 (現地公用語[タイ 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	Science Education			2	年度 次隊		
	3	年度 次隊					
大分類: 人的資源		分野: 持続的成長のための競争力強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備			
中・小分類: 科学		課題: 産業振興のための基盤整備					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science and Technology						
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学博物館 (現地公用語) National Science of Museum						
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 60 Km Pathum Thani Khlong5 主要都市(パツタニ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 年間入場者数約60万人、科学教育の啓発活動を行っている。展示とサイエンスショー、サイエンス実験プログラムを中心に運営している。職員約100名。常時約50名の学生ボランティアが活動している。SV派遣(科学教育、2004/11-2005/11)、短期SV(科学教育2006/7-2007/5)職員約100名、予算約1億1千万円 所在地 Technopolis, Khlong 5, Khlong Luang, Pathum Thani						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 科学博物館は2000年にオープンし、現在年間入場者数約60万人の70%は子供達であるため、科学への好奇心、創造性を育むため、科学実験を体験できるサイエンスランドが設置されており、2つの実験室(生物、化学)(物理、電子)と子供デスクカバーリールームの2部門がある。すでにSVが派遣され科学教育実験プログラム的一部分を作成したが、全プログラム完成には更に数年必要である。プログラム作成には豊富な科学実験作成経験が必要であり、設立後まだ日が浅くスタッフも若くて経験に乏しく、タイではこの分野の人材確保が困難なため、経験豊かなSVが要請された。						
	2) 期待される具体的業務内容 当博物館は科学博物館、自然歴史博物館、IT博物館を管轄しているが、主に科学博物館に対して、 ①物理・電子教育実験室の科学教育実験プログラムの作成および改善をする。 ②スタッフが実験プログラムを実施できるように、指導と助言をする。 ③実験プログラムの実施、評価、改善について指導と助言をする。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, grip tester, jumping tester, back tester, flexibility tester, optical dart, stethoscope, egg tester, LCD video projector, visual projector, oscilloscope DC50Mhz, PH meter, plastic dessicator, water bath etc.						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員100名、約50名の学生ボランティア 同僚:30歳代の女性4名(①国際関係課主任、M.Sc. Engineering Management、②シニアスタッフ、M.Sc. Museum Studies他)、20歳-30歳代男性 3名(B. Microbiology 他) + インターン(大学生)数名				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験5年 理由: 活動に必要なため						
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日B)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 368

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 杵鞭 政樹

要請番号 (SL 371 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
セントルシア	職種 科学 (コード 647)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 科学技術振興行政			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Science	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育・人的資源開発		プログラム名: 科学技術の振興		
中・小分類: 科学		課題: 教育・人的資源開発				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 土地開発・環境・建設省 (現地公用語) Ministry of Physical Development, Environment, and Housing					
	2) 配属先名 (日本語) 持続的開発・環境課 (現地公用語) Sustainable Development and Environment Section					
	3) 配属先所在地 首都(カストリーズ)から 方向 Km カストリーズ ウォーターフロント 主要都市(カストリーズ市内)までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は土地開発、それに伴う環境問題及び住宅等の建設に関わる業務を担当している。配属先となる持続的開発・環境課では、関係機関の代表者からなる「開発のための科学技術審議会」(National Council for Science and Technology for Development: NCSTD)の調整、科学技術の振興、環境問題等を担当している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では国家の発展のためには科学技術の振興が必要と認識されているものの、人材不足のため、科学技術振興政策が立案されておらず、そのためNCSTDの活動も停滞し、関係省庁の協調がとられていない状態が続いている。その結果、国民に対する科学技術の振興も遅れた状態となっている。この状況を改善するため、まずはしっかりと科学技術振興政策を策定し、NCSTDの活動を活発にさせることが必要との考えから、これらの業務を担える人材として、シニア海外ボランティアの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 科学技術振興政策の立案 (2) NTSCDの活動を活性化(そのための方針案作成、各機関の調整等を含む) (3) 国民への科学技術振興行事等の企画立案及び実践 ※順位は優先順。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 課長以下職員2名、NTSCDメンバー			6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理工系) 理由: 科学技術に関する知識は政策立案に必須 ・ 経験 10年 理由: 経験に基づく各種アドバイスが求められるため					
概況	気候(熱帯性) 気温(25-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 369

記入日: 平成17年12月29日

要請番号 (SL 419 - 06 - 0 - 03)

JV⇔SV振替可

調査者名: 松井 信晃

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
サモア	職種 科学 (コード 647)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 科学教育実験			2	年度 次隊	
	(現地公用語[英 語]) Science			3	年度 次隊	

大分類: 人的資源

分野: 教育

プログラム名: 高等教育支援

中・小分類: 科学

課題: 高等教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学看護健康学部 (現地公用語) Faculty of Nursing & Health Science, National University of Samoa
	3) 配属先所在地 首都(アピア中心地)から 南東 方向 3 Km アピア市マギアギ地区 主要都市(アピア中心地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 任国唯一の総合大学。わが国の援助によりパパイガラガキャンパスが98年に完成。個別専門家2代、日本語教師5代、コンピュータ技術3代、家政科教師SV、技術科教師SV、商業科教師SV、音楽教師JOCV2代などの派遣実績がある。看護学部: 任国で唯一の看護師養成機関。歯科衛生士、治療助手(Therapist)、臨床検査、看護学及びいくつかのPost Graduateのコースをもつ。同学部へのボランティア派遣は2代目。長野看護大との草の根技術協力の実績あり。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア国立大学では資格を有する教員が慢性的に不足している。特に理科系、技術系の資格保有者への給料は民間企業の方が高いため、同大学の人材確保は長年の懸案である。看護健康学部は看護大卒で助産婦の資格を有する教師が多いが、研究や医療技術を指導できる人材は少ない。モツアキャンパスにオーストラリア援助による理科実習室が99年に完成したが、2年後に担当者が辞職したため5年間閉鎖されていた。04年度に現SVにより整備され運営されるようになったが、屋根の修理のため、一時パパイガラガキャンパスに移転することとなった。両キャンパスの科学実験室の管理と、微生物学、薬学、解剖学、生理学等の授業を担当する人材が必要である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 看護健康学部の学生に同僚を助けて微生物学、薬学、解剖学、生理学等の主に実験部分の授業を担当する 2. マギアギ、モツア両キャンパスの科学実験室の管理 3. 他教員の実験指導に協力し、科学実験室の活用を促進する 4. 教材制作や、パソコン、プロジェクターの活用を促し、より質の高い授業をできるよう支援する 5. 看護師募集のパンフレットやビデオ作製に協力する
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガラス実験器具、顕微鏡、蒸留水生成器、オートクレーブ、インキュベータ、クリーンベンチ、各種試薬、人体モデル、パソコン、プリンタ、LCDプロジェクター
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚)7名、大卒、女性、30-50代 (学生)高卒~大卒(大学院コース等) 知識はあるものの、実験機材医療機材の扱いに不慣れであるため実習強化が必要	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(理系) 理由: 大学の講義を担当するため ・ 実務経験5年 理由: 実験室の管理、科学実験の指導等が行える必要
概 況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 370

記入日: 平成17年7月25日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号 (SL 052 - 05 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 服飾 (コード 650)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 パターンメイキング			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Pattern Making Technician	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名: 産業人材育成		
中・小分類: 文化		課題: 外貨獲得能力向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業・投資促進省 (現地公用語) Ministry of Industry and Investment Promotion					
	2) 配属先名 (日本語) 縫製業職業訓練センター (現地公用語) Clothing Industry Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 南 方向 14 Km ラトマラーナ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 縫製業職業訓練センター及び隣接する繊維研修サービスセンターは、同国の主要産業である繊維・衣料産業に関係する人材の研修、コンサルタント業務、製品品質検査等の業務を実施している。両センターへは5年間にわたりJICAの技術協力プロジェクトが実施され、機材の供与と複数の専門家が派遣されサービスの量・質の向上に貢献した。2003年には縫製技術を指導するシニア海外ボランティアが1年間活動した。年間予算は約1800万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 繊維・衣料産業は同国主要産業であるが、2005年に同国に有利に働いていた欧米の輸出割当制度が撤廃されたことから、国際競争力のある製品を生産・輸出することが重要な課題となっている。2002年には「アパレル技術」の専門家が、2003年には「縫製技術」のシニア海外ボランティアが派遣されていたこともあり、基本的なパターンメイキングは可能である。しかし国際競争力を高めるためには、パターンメイキング技術の更なる向上が必要であると同時に、特に最近需要が高まっている女性用下着類に関する技術向上が必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・研修生およびカウンターパートに対するパターンメイキングに関する実技指導。特に女性用下着類に関するパターンメイキング技術を重点に指導する。 ・民間縫製工場における講習会での支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な機材はほぼ揃っている。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート: 教官(男性1名、女性4名、30歳～50歳、7～20年の経験) ・指導対象者: 初心者から現場技術者まで					
	6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 祝 城	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験15年 理由: 現地に適応した応用的指導力が必要なため ・ メリヤスニット技術力 理由: 有すれば望ましい					
	気候(熱帯モンスーン)	気温(28 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 371

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 金村 浩子

要請番号 (SL 149 - 06 - 0 - 13)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 650)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
チュニジア	職種 服飾 指導科目 服飾デザイン (現地公用語[仏 語]) Stylist	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3	年度 次隊 年度 次隊 年度 次隊 19年 3月 から
大分類: 人的資源		分野: 全産業のレベルアップ		プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援	
中・小分類: 文化		課題: 工業製品の品質管理			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministere de l'Industrie, de l'Energie et des Petites et Moyennes Entreprises				
	2) 配属先名 (日本語) 繊維技術センター (現地公用語) Centre Technique du Textile (CETTEX)				
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市ベナルース 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チュニジア製造業の半数を占める繊維衣料産業の振興をめざす技術センター(1992年設立)。企業に対する技術診断、生産性・品質向上への指導、企業内外への研修などに加え、併設研究所での品質検査・実験分析も行う。JICA専門家派遣実績なし、シニア海外ボランティア(SV)は当職種の他、品質検査SV1名など派遣実績4名(うち1名活動中)。EU(産業近代化プログラム(PMI)、ドイツ(GTZ専門家派遣)などの援助あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアではEUとのパートナーシップ締結に伴い、2008年までに関税障壁の撤廃が予定されている。このため、これまで保護政策の下に置かれてきた国内産業をレベルアップし、国際競争力の強化が課題となっている。1995年以来、この政策実現のため国家プロジェクトとして「産業レベルアップ計画(Mise a Niveau)」が展開されており、産業分野ごとの技術センターの1つとして、当センターでも技術向上が急務となっている。当国の繊維産業はヨーロッパ企業の下請け縫製業(工場生産)が大多数であり、平面とCADの型紙技術はあるものの、デザイン技術が不足している。前任SV2名はセンター内CAD-CAM(課(仏語CAO-DAO)にてチュニジア独自のデザインを作って国際競争力を付けていくよう支援してきた。間もなくの貿易自由化に向け、継続要請ではさらなるデザイナーの技術向上が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 デザインの付加価値をつけ、配属先である繊維技術センター(CETTEX)がチュニジアのファッション発信地となるよう①に重点を置いて支援する。 ①マップおよびコレクションの作成(トレンドの発信)を通じて、主にスタイリスト(「デザイナー」の概念に近い)に対し、以下を指導する。 ・流行分析と理解の方法 ・立体裁断によるオリジナル型紙の作成 ・原価管理 ②モデリスト(型紙技術者)の技術力向上				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マネキン、パソコン、プリンター、デジタルカメラ、スキャナー				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員: 約80名、研修・渉外部(SV受入れ担当)、女性、30歳代 同僚: CAO-DAO課長、男性、30歳代 テキスタイルデザイナー1名、男性 若手デザイナー3名、女性、20-30歳代。なお、パターンナー3名も勤務			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ デザイナー実務経験10年 理由: 要請国独自のデザイン開発を必要としているため				
概 地 況 域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 372

記入日: 平成18年7月11日

調査者名: 安田 治文

要請番号 (SL 149 - 06 - 1 - 06)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 650)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
チュニジア	職種 服飾	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 婦人子供服 (現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊	
	Confection pour Dame			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 地域間格差是正・社会開発支援		プログラム名: 女性支援		
中・小分類: 文化		課題: 社会的弱者のエンパワーメント				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・児童省 (現地公用語) Ministere des Affaires de la Femme, de la Famille et de l'Enfance
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア女性連盟 (現地公用語) Union National des Femmes Tunisiennes(UNFT)
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UNFTは1956年、女性への差別撤退、社会的地位向上、貧困の撲滅を目的として結成された女性NGO団体であり、現在、全国に26の地方支部、海外にも14の活動拠点をもち、社会教育、職業訓練、識字教育、幼児教育、保健医療教育など広範囲にわたる活動を展開しており、全国で201の職業訓練センター、68の保育園、179の識字教育を運営している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女性の自立を目的に開設された職業訓練センターでは、理容・裁縫・手工芸等の指導を行っており、基礎技術は習得しているが、専門的な指導を受けていない指導員の技術向上、新たな技術の導入を目的に要請がなされた。前任者は、洋裁だけでなく、バックや帽子等の小物に関するカリキュラムを作成、指導している。	
	2) 期待される具体的業務内容 洋裁・手工芸について(国内各支部対象) ・職業訓練センター指導員(洋裁・手工芸)へのアドバイス、セミナー開催 ・職業訓練センターの洋裁・手工芸部門についてカリキュラム作成、製作課題選定等のアドバイス ・職業訓練センターの洋裁・手工芸部門の生徒への指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マシン等各支部による	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 指導員20~50歳女性、および生徒	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 対象者が女性 ・ 指導経験10年 理由: 指導するに十分な知識・経験を要する
------	--

概況	気候(地中海性) 気温(10~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 373

記入日: 平成18年6月13日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号 (SL 413 - 06 - 1 - 09)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パプアニュー ギニア	職種 服飾 (コード 650) 指導科目 縫製 (現地公用語[英 語]) Dress Making	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	2			年度 次隊	
				3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 人材育成プログラム	
中・小分類: 文化		課題: 人材育成			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Department of Trade and Industry
	2) 配属先名 (日本語) 衣料・服飾開発協会 (現地公用語) Garment & Textile Development Institute
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 方向 Km ポートモレスビー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 任国では、年間300億円ほどの繊維・衣料が輸入され、その半分は中古衣料、後半分はほぼ新品製品が占めている。したがって、服飾・衣料に関しては流通業はあるものの、製造産業はほとんど育っていない状況である。この状況を鑑み、配属先は、女性や若者の収入向上のための服飾技術研修センターとして、日本で言う通商産業省の外郭団体として2001年に発足する。今後、同様なセンターを主な拠点(4箇所)に展開する計画でいる。年間予算は4Mキナ(約1.5億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、主に農村に住む女性や若者の収入向上に向けて、服飾に関する様々なトレーニングを提供している。さらに、任国の服飾製造を活性化されるため、新しいデザインを取り入れた衣料や任国の特性に合った衣料を開発し販売する事業(学校などの制服等)、および首都圏の一般家庭で利用している手動ミシンの修理・補修する事業も行っている。しかし、トレーナーなどは一般的な縫製技術は持つものの、デザインや縫製手法はありきりで、一般に好まれる新しい衣料の開発力などが希薄である。3つの事業全てを捉え入れするためには、新しい服飾のアイデアを提供する人材が必要と判断され、今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 上記3つの事業を支援するため、以下の活動が期待されている。 1) 生徒(小・中学校過程履修レベル)を対象とした服飾に関する授業(ミシンの取り扱い方法含む)の講義テキストを作成 2) 生徒に対する講義・実習授業の補佐 3) 協会内トレーナーに対する授業改善上のアドバイス、および新しいデザイン等の指導 4) 一般家庭から持ち込まれるミシン(主に手動式)の修理・補修に関する指導 その他、協会自身の収益を高めるためのビジネス上の提言や指導などが求められる。なお、日本における一般的な服飾技術は、当国では新しい技術として受け入れられる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、コンピュータ、車両、電動ミシン(JUKI-DDL8300N 25台、JUKI-MO03316E 2台、ZigZag-GG20U33 5台)、手動ミシン(Singer-手動5805モデル 2台)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総スタッフは20名で、内5名がトレーナーで、1名がミシンの補修を担当している。トレーナーは10年程度の教育経験を持ち、デザインや縫製に関して教鞭を取っている。ミシン補修担当者は、10年以上の縫製関係に携わっているが、ミシンのメカニズムについては基本知識を持っている程度である。
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> 男性 理由: 治安安全上の理由 運転免許 理由: 通勤・生活上で車両を利用するため

概 地 況 城	気候(熱帯雨林) 気温(23-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 374
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年6月14日

調査者名: スマニー

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 美術 (コード 670)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 美術・手工芸・陶芸			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Art and Handicraft	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人間の安全保障の確保		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 文化		課題: 社会的弱者支援				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省、基礎教育局 (現地公用語) Office of Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セサティアン聾学校 (現地公用語) Setsatian School for the Deaf
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク、ラマ5通り 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年に設立されたドゥシット聾学校は1985年に学校名をセサティアン聾学校に変更し、幼稚園から高等部まで授業を行っている。校内には聴覚障害者教育センターやタイ聴覚障害財団が併設され、聴覚障害者教育の拠点となっている。年度予算は約120万円である。外国の援助は米国のボランティア2名及びJOCV(1998-2001、養護)1名の派遣援助を受けている。障害生徒数は290名である。幼稚園19名、小学生135名、中学生71名、高校生65名、そして、教師は47名で、その内2名は聾者で、日本での研修経験者は2名である。(所在地:137 Rama 5 Rd., Dusit, Bangkok 10300)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校では卒業後に就職ができるように職業訓練をすることに重点を置いている。美術・手工芸では、蠟けつ染め、陶芸、ペーパークラフトなどを教えている。聴覚障害の高校生(1年生 2クラス(1クラス/9名)、2年生 1クラス(14名)、3年生 2クラス(1クラス/12名))がある。美術・手工芸クラスは週に16時間あり、その中で陶芸クラスは10時間である。スタッフは美術・手工芸分野では十分知識を持っているが、陶芸分野については十分ではないため、陶芸分野にも詳しい美術・手工芸のSVを要請してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 聴覚障害高校生に美術・手工芸の指導(陶芸を含む)をする。 2. 聴覚障害高校生とC/PIに対する陶芸技術の指導をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鞆、窯、共用コンピューター、プリンタ、コピー機、ファクス	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師47名:20~50歳代(内、聾教師2名、日本での研修経験者2名) 指導対象者:文学修士(美術陶芸分野)、30歳代 経験年数11年、	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門学校卒 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため
------	--

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 375

記入日: 平成18年6月7日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (SL 010 - 06 - 1 - 08)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
カンボジア	職種 職業訓練 (コード 687)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 職業訓練カリキュラム開発 (現地公用語[英 語]) Vocational Training Curriculum			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 経済・産業支援		19年 3月 から	
中・小分類: 職業訓練		課題: 民間セクター開発			
プログラム名: 民間セクター振興支援					

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 国立技術訓練校 (現地公用語) National Technical Training Institute
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km プノンペン 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1963年に電気科の職業訓練校として設立され、1981年に各種技能訓練を実施する職業訓練センターとして規模が拡大され、1999年に現在の職業訓練教員訓練校となった。それまで教育青年スポーツ省管轄であったが、2004年の省庁改編により新しく出来た労働職業訓練省に移管された。毎年、エンジニアクラスの教員200名、短大卒クラスの教員100名の養成を行う機関で、スタッフ34名、うち教員20名で運営している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1年間で職業訓練教員を養成する機関で、年間300名の職業訓練教員を養成している。現在、養成された教員が指導する訓練コースのカリキュラム改定が急務とされている。全国に20ある職業訓練センターでの4-6カ月間の訓練コースを運営していくためには、現在使用されている1993年に整理されたカリキュラムは、技術進歩のため時代遅れとなり、改定が求められている。しかし、教育青年スポーツ省管轄時代にはカリキュラム改定の担当部署があったが、新しく管轄する労働職業訓練省においては改定担当部署がなく困難に直面している。こうした事情から教員養成校がカリキュラム改定作業を行うために、技術・経験を持った人材派遣の要請が寄せられた。
	2) 期待される具体的業務内容 ・カリキュラム改定作業に係る準備から問題点の指摘、改善点の提言等の作業プロセスに関わる ・職業訓練におけるモデル・カリキュラム作成の知識・改定の指導 ・職業訓練全般についての知識及び改善への提言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピュータ等事務機器
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 40代 カリキュラム改定経験はほとんどない	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: カリキュラム作成のカウンターパートへの指導 ・ 職業訓練経験5年 理由: カウンターパートへの指導
------	--

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 - 40 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---

要請番号 (SL 031 - 05 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成17年6月28日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 職業訓練 (コード 687)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 訓練教材開発			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[マレー 語]) Training Material Development Program			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育				
中・小分類: 職業訓練	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省 (現地公用語) Ministry of Human Resource					
	2) 配属先名 (日本語) 全国職業訓練協議会 (現地公用語) National Vocational Training Council (NVTTC)					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 南 方向 25 Km ブトラジャヤ 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国職業訓練協議会(NVTTC)は職業能力開発システム実施のために、国内における訓練実施状況の監視、管理、規制を任されており、NOSS(National Occupational Skill Standard:全国職業技能基準)の開発及び改定・更新、MSC(Malaysia Skill Certificate: マレーシア技能証明書)プログラムの実施、技能訓練に関する研究調査の実施等を行なっている。 参考サイト http://www.nvtc.gov.my/english/index.php					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、マレーシア国内の各種職業訓練校にて、電子、メカトロニクス、オートメーション、CADD等の分野で多数のシニア海外ボランティアが職業訓練指導員に対し指導力の向上、教材開発補助等の支援をしているが、職業訓練校等現場からは指導の基となるNOSS(国家職業技能標準)の改定、及び統一教材の必要性が求められている。 NVTTCでは、現在各指導員により作成された様々な指導教材を整理し、全国標準教材の開発を計画しており、そのための助言、指導のできる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ○ 全国にある様々な技術訓練校の指導員に対する指導力向上のためのワークショップの計画、実施 ○ NOSSに適した指導教材の開発、及び定期的な改訂作業に対する助言 ○ NVTTC認定の各訓練所で使用されている訓練教材の質向上のための助言 ○ 現在使用されている教材の収集審査等を行なう全国カリキュラム銀行設置にかかる助言等					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、パソコン					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director General: 50代 男性 Deputy Director General: 40代 男性				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> マレー 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚と同等またはそれ以上の学歴が必要 ・ 実務経験10年 理由: 職業訓練全般についての幅広い知識が必要					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番 : 377	

記入日: 平成18年6月11日

調査者名: 松本博富

要請番号 (SL 364 - 06 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 職業訓練 (コード 687)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 職業訓練管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Planificacion de Capactacion	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 経済競争力強化		プログラム名: 零細・中小企業人材育成			
中・小分類: 職業訓練	課題: 競争激化に対応可能な人材育成					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法労働省 (現地公用語) Ministerio de Justicia y Trabajo					
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発局中部支局 (現地公用語) Servicio Nacional de Promocion Profesional					
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 東 方向 120 Km コロネルオビエド市 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 司法労働省管轄下の職業能力開発局(SNPP)は、パラグアイ産業界の人材の能力開発事業を目的に設立された技術教育訓練機関であり、日本側はこれまでに1988年に無償資金協力により、電気・電子コースの開設に協力した。1994年からは、「職業能力促進センター(SNPP-PJ)」プロジェクト、さらに2005年から「中堅技術者訓練拡充」プロジェクトを実施し、在職者の技能向上や職業訓練指導員の再教育において、年間6,000名の人材育成を行ってきた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 司法労働省は、JICAの協力によって、メルコスール域内での経済力強化を重点課題として、2005年2月から2年間、職業能力開発局中部支局において、中堅技術者訓練拡充計画を実施してきた。同プロジェクトでは、これまでに2年間にわたり政策アドバイザー長期専門家、情報、電気、電子分野での短期専門家派遣、本邦研修(職業訓練管理)、機材供与(パソコン53台他)が実施され、2007年2月から、中部支局に電気、電子、情報分野の短大課程の職業訓練コースが開設される予定である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地方中堅技術者養成(2年課程)における訓練計画の企画・立案・実施にかかる指導助言 2. 職業訓練センターの運営管理全般にかかる指導助言 3. 指導員養成(1年課程)における訓練計画の企画・立案・実施にかかる指導助言 4. 各養成コースのカリキュラムの評価と改善にかかる指導助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、マルチメディアプロジェクター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性、30歳半ば)、教育学部修士卒 教務主任(女性、30歳代)、教育学部卒、職業能力開発局から派遣。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 職業訓練機関での経験 理由: ・ 管理職経験 理由: 管理経験が必須となる。 ・ 大学卒 理由: 指導対象に短大レベルを含むため					
概地域	気候 (亜熱帯) 気温 (2~40 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日B)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 378

記入日: 平成18年6月13日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 (SL 040 - 06 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請理由 ()		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 理数科教師 (コード 692)	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 理科教育(小・中学校)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Science and Mathematics Education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワメント		プログラム名: 「EFA万人のための教育」支援		
中・小分類: 教育		課題: 公平で質の高い教育機会の普及				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) 中央教育開発センター (現地公用語) National Center for Education Development (NCED), Human Resource Development					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ市)から 東 方向 3 Km バクタプール市サノティミ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、全国の小・中学校教員及び学校職員の資質向上に取り組む教育省の研修機関であり、全国34カ所の教育研修センターを統括する。年間予算は約400万ドル。配属先となる人材開発部は学校運営のためのマネジメント研修、教員研修、教員免許試験のほか、遠隔教育(ラジオ教育番組作成等)を担当する部署に分かれており、SVは教員研修セクションの所属となる。同セクションには2007年4月まで保健体育のSVが活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では長らく暗記中心の学習指導が主流となっているが、子供の創造性を伸ばし、観察力と考える力を身につけさせるには、理論だけに終わらない、わかりやすく具体的な教授法が求められている。この傾向は理科教育において顕著であるため、以前配属先に理科教材開発の短期専門家が派遣された。SVはさらに教育現場の具体的な改善を目指し、配属先理科チームのリーダーと協働して、教員研修用教材の改善と実地指導の実施、教師トレーナーの育成支援を行うことが求められている。年間で小学校教諭7000名と中学校教諭のべ3000名が配属先の実施する研修を受けており、カウンターパート及び同僚の技術向上や研修改善による協力効果は高い。SVはこれまで当国で活動してきた(現在も複数名活動中)のべ100名ものJOCV理数科教師の活動の成功例や現場で得た知見を教員研修の場を通して紹介し、理科教育の改善に貢献することも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 SVはカウンターパートと協力して以下を行う (1) 教員研修プログラムと指導教材の改善 (2) 地方の訓練センターにおける教員研修支援と教員トレーナーの育成支援 (3) 教育現場における実地指導と調査					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員研修セクションのスタッフ数は11人。 SVの主なカウンターパートとなるのは、理科チームリーダー1名(30歳代後半、教員経験8年、教員研修歴9年)。この他、全国の教員研修ネットワークには30名の理科トレーナーがおり、彼らと直接・間接的に協力することとなる。		6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 現場での教育経験3年 理由: 豊富で実践的な知識・経験が要求されるため 55歳以下 理由: 地方長期出張が多く見込まれるため体力が必要 教諭免許(中学理科) 学校教員の経験が必要 					
概況	気候(温帯) 気温(0 - 35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 379

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 梶 互平

要請番号 (SL 043 - 05- 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 梶 互平		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 理数科教師 (コード 692)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 数学教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Mathematics Education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 基礎教育の充実と諸格差の縮小		
中・小分類: 教育		課題: 基礎教育の充実と諸格差の縮小				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ラホール教育大学 (現地公用語) University of Education, Lahore					
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 東 方向 350 Km ラホール市内 主要都市(ラホール中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、2002年11月に教育省の下に設立された全パンジャブ地方に展開する48の単科大学によって構成される 集合体である。これまでパキスタン政府の教育分野における取り組みに後押しされ、基礎教育の充実・教育の質の向上に 資する小中学校教師の養成に貢献している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学では修士課程への進学者が多い中、対応する教師陣の知識不足から質の高い教育内容を提供することが困難で あり、学習者のニーズに十分に答えられていないのが現状である。そのため同大学の修士課程で教鞭をとる教師の能力 及び技術の向上を支援する他、低コスト教材及び小中学生用指導書の開発を促す必要がある。そのためSVは修士課程 をもつキャンパスのひとつで、ラホール市内中心部に位置するキャンパスに基盤を置き、同大学の現状を踏まえた柔軟な 「指導内容の充実」及び「教員の質向上」に資する貢献が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 修士課程教師の指導方法(特にPCやゲームを使った指導、評価手法の確立)の開発を支援 ② 修士課程教師が学生への指導に利用するためのマニュアルの開発を担当 ③ 低コスト教材の開発を担当 ④ 修士課程教師の小中学生向けアクティビティブックの開発を支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフは20名(男性5:女性15)で、主な年齢層は30~50才。修士号もしくは は博士号保持者であるが、パキスタンでは教科書に頼った丸暗記が主たる指導法で あるため、理論がよく理解されていない場合が多い。					
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力					
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒以上(数学関連学位) . 理由: ・ 小中学校数学実務経験 . 理由:					
	気候(夏季気温高湿度中度) 気温(5 - 45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 380

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 梶 互平

要請番号(SL 043 - 06 - 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 梶 互平		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 理数科教師 (コード 692)	○新規 ○交替 3代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 理科教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Science Education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援		
中・小分類: 教育		課題: 中間層の拡大を促進する職業技術教育の支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術教育学院 (現地公用語) National Institute of Science and Technical Education					
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード中心)から 南 方向 1 Km イスラマバード 主要都市(イスラマバード中心)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学院は1982年に設立された国立技術訓練所を前身として、1997年に科学教育研修所と合併し全国の中学高校(短大)レベルの科学技術系教員を対象とした研修を行っている。研修コースには、電子工学や機械工学など9つのコースがあり、2003年より機械工学、理科教育、数学教育の3分野へSVを派遣している。現在は理科教育指導のSVが積極的に活動を展開中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術革新能力の強化を目指す同国にとって、理科教育の質的向上が求められており、同分野での人材育成が急務となっている。教育現場の問題点として、理論を有するが科学現象を実験で確認する経験が乏しいため応用力がないことが挙げられる。現在活躍中のSVは、実験による理論の裏付けの必要性を指導教官に認知させるため、研修における効果的なプログラムの作成と教授法の開発に注力している。これに並行して、初代SVから継続して実施されている身近な素材を利用した実験教材の新たな紹介も行っている。現在、同分野で派遣されているJOCV・SVとの連携による活動が展開され更なる支援効果が期待されつつある中、同配属先からの評価も高く、継続支援の要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 実験による理論の裏付けの必要性を指導教官に認知させるための、効果的な教授法と研修プログラムの改善を具現化することを念頭に置きながら、以下の業務内容が期待されている。 ・身近な素材を利用した実験教材の開発(中学高校レベル) ・身近な素材を利用した実験教材を使った教員研修用ビデオ教材の開発 ・身近な素材を利用した実験教材を利用した研修を担当					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 主にPC					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは2名(経験1年程度:修士以上)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 理科教育関連実務経験 理由: ・ 大卒以上(理科関連) 理由:					
概況	気候(夏季気温高湿度中位) 気温(0-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日英)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 381

記入日: 平成18年7月26日

調査者名: 高橋 信弥

要請番号 (SL 227-06-0-36)		<input checked="" type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 理数科教育(ウエズリー)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Science and Mathematics Education			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援				
中・小分類: 教育	課題: 産業人材育成					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ウエズリー教員養成校 (現地公用語) Wesley College					
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 272 Km アシャンテ州クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1922年に創立されたガーナで2番目に歴史のある教員養成校、年間予算は78.8億セディ(約US\$873,000)である。生徒数1,110名(3年生の332名は教育実習に出ているので、キャンパスにいるのは1・2年生の778名)、教師数59名そのうち11名で理数科目を担当している。現在、IFESH(International Foundation for Education and Self-Help)のボランティアが、リソースセンターの管理に派遣されているが、JICAボランティア派遣の実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画の産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としてのシニア海外ボランティア(SV)派遣。 全国に38校ある教員養成校のひとつで、卒業生は小中学校の教員として赴任していく。経験豊かな理数科教師の確保が困難で、特に理科を担当できる教師が現在でも充足されていない。また、学生のプロジェクトワークや教育実習へのサポート等を行なえる人材も不足しており、同校が目指している理数科教育が実現できていないことからSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後2時15分まで(1時限は60分)である。 2. 教員養成校(3年制)の1・2年生に対し、理科(対象範囲は小中学校の理科全般)及びその指導方法についての授業(週に7コマ程度)を担当する。 3. 教育実習への助言及び試験の監督。 4. 現職教師研修プログラムのへの助言及び実施 5. 異文化交流プログラムの企画及び開催					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験が行なえる実験器具及び薬品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 11名(30~40代、大卒) 指導対象者: 高校を卒業した学生たち			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 高校を卒業した学生の指導を行なうため ・ 教諭免許(中学高校理科) 理由: 教員養成校であるため ・ 実務経験10年 理由: 同僚教師を指導するため					
概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

通番: 382

記入日: 平成18年7月26日

調査者名: 高橋 信弥

要請番号 (SL 227 - 06 - 0 - 35)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 理数科教育(聖ルイス) (現地公用語[英 語]) Science and Mathematics Education			2	年度 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 教育		課題: 産業人材育成				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 聖ルイス教員養成校 (現地公用語) St.Louis Training College
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 272 Km アシャンテ州クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年に創立された教員養成校で、年間予算は50億セディ(約US\$554,000)である。生徒数879名(3年生の273名は教育実習に出ているので、キャンパスにいるのは1・2年生の606名)、教師数46名そのうち9名で理数科目を担当している。過去においてIFESH(International Foundation for Education and Self-Help)のボランティアが、リソースセンターの管理に派遣されていたが、JICAボランティア派遣の実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画の産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としてのシニア海外ボランティア(SV)派遣。 全国に38校ある教員養成校のひとつで、卒業生は小中学校の教員として赴任していく。経験豊かな理数科教師の確保が困難で、特に理科を担当できる教師が現在でも充足されていない。また、学生のプロジェクトワークや教育実習へのサポート等を行なえる人材も不足しており、同校が目指している理数科教育が実現できていないことからSVの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時10分から午後2時10分まで(1時限は60分)である。 2. 教員養成校(3年制)の1・2年生に対し、理科(対象範囲は小中学校の理科全般)及びその指導方法についての授業(週に12コマ程度)を担当する。 3. 教育実習への助言及び試験の監督。 4. 現職教師研修プログラムのへの助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験が行なえる実験器具及び薬品
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 9名(30~50代、大卒) 指導対象者: 高校を卒業した学生たち

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> 大卒(理系) 理由: 高校を卒業した学生の指導を行なうため 教諭免許(中学高校理科) 理由: 教員養成校であるため 実務経験5年 理由: 同僚教師を指導するため

概 地 域	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 383

記入日: 平成18年7月6日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (SL 319 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 理数科教師 (コード 692)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 理数科教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Educacion Matematica y Ciencia			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 平和構築		プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援プ			
中・小分類: 教育	課題: 国内避難民等社会的弱者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion					
	2) 配属先名 (日本語) マニサレス市教育委員会 (現地公用語) Secretaria de Educacion Manizales					
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ)から 北西 方向 278 Km カルダス県 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(市内 で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マニサレス市内の幼児教育から、初等教育、中高校教育までの教育行政全般の業務を行なっている地方行政機関。 2006年の年間予算は約4千万ドル。教育委員会の職員および関係者として58名が勤務している。(管理部門39名。 スーパーバイザー2名。学校長委員会8名。専門員9名。) 市教員数3千名。生徒・児童数6万8千人。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1995年に実施された第3回国際数学・理科教育調査(TIMSS)の結果、数学に関してコロンビアは参加41か国中40位 理科に関しても同様の結果であったことから、学校教育における数学および理科教育の質的向上を図ることが急務となっ ている。要請先であるマニサレス市教育委員会は、当事務所が前述状況改善の要請を「コ」政府より受け、2003年より「自 然科学及び数学教員養成システム強化プロジェクト」(技プロ)を開始し2005年度まで36名の教員を本邦研修に送り出し ている実績を知り、実際の教育現場での技術的支援を求めて本件要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 同市教育委員会に配属され、以下の業務に従事し教育現場での数学・自然科学教育の質的向上のために協力する。 1、市内の小学校、中高校(小1から中2程度)における、数学・自然科学教育レベルの現状と改善点に関する調査 2、現状調査に基づいた、改善案の検討、作成支援と補助教材の開発および利用方法に関する指導 3、帰国研修員(市内に2名)に対する、教授法等の技術的な支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部門39名。スーパーバイザー2名。学校長委員会8名。専門員9名。 その他、巡回先校の教員。帰国研修員。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ● 又は 英 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教員免許 理由: 教員経験が必要 ・ 教員経験3年 理由: 教員経験が必要					
概況	気候(温帯) 気温(17 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 384

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 荒谷 尚子

要請番号 (SL 376 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 理数科教師 (コード 692)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 理科教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Educacion Cientifica			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名: 初等教育改善プログラム				
中・小分類: 教育	課題:					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura
	2) 配属先名 (日本語) 初等教育評議会理科教育監督部 (現地公用語) Inspeccion Nacional de Escuelas de Practica del Consejo de Educacion Primaria, ANEP
	3) 配属先所在地 首都(モンテビデオ市内)から 方向 Km モンテビデオ市内 主要都市(モンテビデオ市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育システムの計画、管理、処理等に係る国家機関/公共教育局(ANEP)の管轄下であり、全国理科初等教育についての管理、監督を行なっている。同配属先には、理科教育の他、音楽教育・PC周辺機器保守・PC操作指導のシニア海外ボランティアが活動している。国際機関を含む外国の協力は無い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における教育は理論的な伝授に片寄る傾向があり、実践面での指導法が立ち遅れている。配属先は物理・化学を含めた理科教育分野全般の強化への一歩として自然科学授業の改善のためボランティア派遣を要請した。理科実験に関しては、各校の実験器具、スペースが不足、もしくは設置すらされていないような状況である。前任者は、指導主事の調整により選択された地域の学校を巡回指導している。生徒の興味を引き、自然科学の理解度を深める理科実験授業を教員と行い、配属先と授業を見直し、教員再教育に導いている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・指定されたモンテビデオ市内及び地方小学校を巡回指導する。 ・授業を通して、教員に理科実験授業を紹介・指導する。 ・実験器具・薬品などほとんどないため、自然や身近に入手可能なもの、廃材などを利用し、創意工夫を凝らした手作り道具を使用したアイデア・手法を紹介・指導する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具(学校により所有していないところもあり、極めて乏しい)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導主事(教育監督部)50歳代 経験30年以上、その他各校校長及び教員・生徒 教員達は、理論的には理解しているが、理科実験についての知識・技術は低い。理科教育関係者は、全国に指導主事23名(本部に6名)、対象校校長140名、教員2000名、初等教育生徒45,000名、教員養成校学生2,600名。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許(理科) 理由: スタッフ(指導主事レベル)・教員への支援のため 実務経験15年 理由: スタッフ(指導主事レベル)・教員への支援のため

概況	気候(温暖) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 385

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 松井 信晃

要請番号 (SL 419 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	職種 理数科教師 (コード 692)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 年度 次隊	SV/短期等 19年 3月 から
	指導科目 理数科教育 (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
	Science and Mathematics Education			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育改善		
中・小分類: 教育		課題: 基礎教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Ministry of Education, Sports & Culture(MESC)					
	2) 配属先名 (日本語) カリキュラム教材評価局 (現地公用語) Curriculum, Material and Assessment Division, MESC					
	3) 配属先所在地 首都 (アピア市内) から 方向 Km アピア市マリファ 主要都市 (アピア中心部まで) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省内でカリキュラムの作成、教科書の作成と配布、教育内容の評価を担当する部署。現在、理数科に1名、技術科に1名のSVが派遣中である。プロジェクト予算25000タラ(2005-6年)。ADBによる施設改善プロジェクトとも連携している。NZによりカリキュラム、教科書作成済み。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 重点開発課題「教育」のプログラム「基礎教育」の一環。任国内の数学・理科についての学力の低さが問題となっている。中等教育ではNZ Aidの協力により新しいカリキュラムが9-12年の全教科について完成し、実施段階に入っている。同カリキュラムに基づいて、現場での教授法の問題や、教師の悩みを解決しながら、より効果的な理数科教育が求められている。これまで全国統一テストで平均点が低かった3中等高校を選び、JOCVを派遣してモデル校として同僚教師と協力しながら理数科教育の向上をはかり、同時に本SVは教育省内配属先で、JOCVと情報交流をしつつ、業務を支援するとともに、中等教育の理数科カリキュラム遂行に際して何が障害となっているかを見極め、よりきめ細かい教員研修を行えるよう助言するプロジェクト(SMIPBE)を主担当する要請。初代SVがフェーズIをほぼカバーし、評価を踏まえてフェーズIの残り期間を担いながらフェーズIIでの展開の計画・実施を行える人材が必要となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 実施中の基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE)を教育省担当者、タスクフォースとともに担う 2. 該当する教師を集めてのまた各モデル校での教員研修の実施を支援・促進する 3. 各モデル校の校長のキャンパシティービルディング 4. 生徒の理数科理解促進と統一テストでの成績向上のための副教材の作成を促進・指導する 5. フェーズIでの成果をどのようにフェーズIIで拡大するかについて計画・実施に協力する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、執務室、デスクトップPC、コピー機(共同)、プリンタ(共同)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中等課長(農業科学) 男性 40代 大卒、理科教科担当官(生物) 40代 男性 大卒、数学教科担当官 50代 女性 大卒		6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験15年(理科又は数学) 理由: 現場での経験がなければ教員研修指導は困難 ・ 大卒(理科関係又は数学) 理由: 関係教科の基本的な知識は必要 ・ 指導主事経験 理由: 管理部門の指導に役立つ					
概況	気候 (熱帯海洋性) 気温 (25-32 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 386

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 小熊 誠

要請番号 (SL 435 - 06 - 1 - 05)

JV⇔SV振替可

要請番号 (SL 435 - 06 - 1 - 05)	<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 小熊 誠	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マーシャル	職種 理数科教師 (コード 692) 指導科目 理数科教育 (現地公用語[英 語]) Science and Mathematics Education	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV SV/短期等 1 年度 次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊 19年 3月 から
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育の向上・青少年育成		プログラム名: 基礎理数科教育改善プログラム	
中・小分類: 教育	課題: 小学校および高校での算数教育内容のレビューと教授法の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ市街地)から 方向 Km マジュロ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は国内の教育機関を統轄し、公立の幼稚園から小、中、高校、そして予算管理、学校のインフラ整備、教員養成、カリキュラム策定や教科書の選定等を行っている。アメリカのボランティア組織(ダートマスやワールド・ティーチ)も教育省の業務を補佐している。職員は約55名。年間予算: 1800万ドル(20億円)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では理数科の学力低迷が著しく、その原因として現地教師の知識と技術不足があげられる。小学校教師の多くは高校卒業者であり、教授方法やクラス運営に関し専門的に学ぶこともなく、指導内容さえも理解していない教師がいる。このため、これまで青年海外協力隊隊員が各小学校や高校で算数・数学の学科を中心に生徒指導及び現地教師の育成に協力しており、基礎理数科教育改善プログラムのもと、JOCVの協力が展開されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 数学担当教師の専門科目の知識、指導技術の向上を目標に、教育省においてカウンターパート(日本人、マーシャル人)とともに業務を行う。 ・各公立学校の巡回と研修の実施 ・夏期休暇中の研修企画及び実行 ・JOCV小学校部会での活動補佐 ・数学教育に関する調査や情報収集等			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP)、コピー機、印刷機等の事務機器			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マーシャル人男性 1名 50歳代 日本人女性 1名 50歳代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(数学科) 理由: 教育省算数課に配属となるため ・ 算数又は数学教師経験 理由: 教員への研修会にも携わるため			
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 387

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 小畑けい子・平井聡

要請番号 (SL 028 - 06 - 1 - 18)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 体育 (コード 701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 体育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ラオ 語])			2	年度 次隊	
Physical Education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育の充実		プログラム名: 基礎教育改善プログラム			
中・小分類: 体育	課題: 教育環境・アクセス改善・教育の質の改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 教育省体育局 (現地公用語) Department of Physical Education					
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 中心 方向 Km ビエンチャン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 体育局は1993年に設立され、管理部・体育部・麻薬統制部・スポーツディフェンスの4部署を有している。同局では学校の体育教育とスポーツの質向上をめざすためのカリキュラム作成を行っている。当国唯一のビエンチャン市にある体育教員養成学校(協力隊員が活動中)が2007年中に短期大学に昇格予定であり、将来的には地方都市にも体育教員養成学校が建設される予定がある。またビエンチャン市の国立大学には体育科の設置計画もある。なお、年間予算は約6,500ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では小・中・高等学校の体育教育カリキュラムが十分に機能しているとは未だ言い難く、その改善は必須の状態となっている。当国唯一の体育教員養成学校においてもカリキュラム改定が実施され、今後1年間はその試行期間に入る。試行期間後にはそのカリキュラムをさらに当国の現状に合わせたものに再改定する必要もある。ほかに小・中・高等学校を巡回して現役体育教員の学生への指導方法を視察し、必要があれば現任教員対象の研修を実施する予定である。また、小学校用教科書の作成を現在行っているが、今後は中・高等学校用教科書を作成する予定もある。そのため、同局では体育教育分野で経験豊富な人材の協力が必要な状況になっており、本要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 体育教員養成学校のカリキュラムのオブザーブ及び改定作業における協力 2. 小・中・高等学校における体育教育カリキュラムの改善に対する協力 3. 小・中・高等学校を巡回しての当国の体育教育事情の把握 4. 現役体育教員に対する研修実施への協力 5. 教科書作成に対するアドバイス 6. 国立大学に設置計画がある体育科のカリキュラム作成に対するアドバイス 7. 地方都市に建設予定の体育教員養成学校のカリキュラム作成に対するアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先はパソコンを約10台保有している。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育省体育局のスタッフ13名。 局長(50歳代)・ポーランド留学にて修士号取得 副局長(40歳代)・ロシア留学にて修士号取得、陸上競技コーチ、体育教員経験有		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(保健体育) 理由: 配属先関係者のほとんどが修士取得者のため。 ・ 教員経験 理由: 体育教育現場の状況を把握している必要があるため。					
概況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 388

記入日: 平成18年7月31日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 (SL 316 - 06 - 0 - 16)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 741)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
チリ	職種 卓球	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 卓球 (現地公用語[西 語]) Ping-Pong (Tenis de Mesa)			2	年度 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 地方開発支援		
中・小分類: 体育		課題: 地域振興				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オリンピック委員会 (現地公用語) Comite Olimpico de Chile
	2) 配属先名 (日本語) チリ卓球連盟 (現地公用語) Federacion de Tenis de Mesa
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ市内)から 方向 Km 首都圏州プロビデンスシア区 主要都市(サンティアゴ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チリのスポーツ分野では、組織の最小単位である「クラブ」チームから始まり、そのクラブの地域的集まりである「協会」、その協会の集まりである「連盟」が形成されている。チリオリンピック委員会は、サッカー、バレーボール、バスケット、柔道、テニスなど各種競技の連盟を傘下に持つスポーツの国家レベルでの組織である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリにおける大衆的な競技はサッカーである。そんな中で卓球は、その手軽さもありポピュラーなスポーツであるが、指導者となる層はあまり育成されていない。このような状況下、2004年に任期2年間で赴任した初代シニア海外ボランティアは、ナショナルチームのコーチ顧問として、週に5日、午前と夕方に指導を実施。その甲斐もあり、過去に10年以上に渡って参加してきたラテンアメリカ(少年少女)大会において、2005年・2006年と2位の成績を収め、また個人選手では金メダルを獲得。更に、エジプトで開催される世界カデット選手権資格を取得している。この活動を引き継ぎ、更に指導者層を強化し、国際大会での優勝を目指すべく、後任としてのボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 地方選抜チーム、ナショナルチームの強化 ナショナルチームのコーチに対する技術指導 国際大会における指揮 強化合宿における指揮	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オリンピック委員会の体育館内の卓球施設、国立競技場内の同施設	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーチ、男性、40歳代(カウンターパート)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 卓球指導経験 理由: 選抜選手の強化のため ・
------	--

概況	気候(地中海性気候) 気温(4~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 389

記入日: 平成18年7月26日

調査者名: 野田 誠

要請番号 (SL 001 - 06 - 1 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 761)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
バングラデシュ	職種 柔道	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 柔道 (現地公用語[ベンガル 語])			2	年度 次隊
	Judo			3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開)		19年 3月 から	
中・小分類: 体育		課題: 体育・スポーツ分野への協力		プログラム名: 体育・スポーツ	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Youth and Sports, National Sports Council
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ柔道連盟 (現地公用語) Bangladesh Judo Federation
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダッカ市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バングラデシュ柔道連盟は1972年に設立され、青年スポーツ省管轄下の国立スポーツ協会にあり、柔道の普及および発展を目的としている。初心者からの指導からナショナルチームの強化、国際大会に至るまで幅広い活動を行っている。年間予算は約180万Tk。柔道人口は約3,000人。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 主にナショナルチームの候補となるシニアレベルの選手(日本の高校生全国大会出場レベル)の強化に取り組み、南アジア大会での上位入賞を目指している。この目標を達成するために現SVが貢献し高い評価を得ており今後も継続した指導が求められ後任の要請に至った。 また、競技力の向上以外にも柔道の教育面の普及および中堅・若手指導者の育成が不可欠であり、柔道全般に係る指導が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ナショナルチームの競技力の向上を図り、南アジア大会での上位入賞を目指す ・柔道の礼節の指導および中堅・若手指導者の育成 ・柔道大会開催の運営 ・国際大会へコーチとしての参加
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟コーチ : 初段~3段 (35~40歳)
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: C) <input type="radio"/> ベンガル語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4段以上 理由: 男性 理由: ・

概地況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10 - 35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 390

記入日: 平成18年7月12日

調査者名: 小畑 けい子

要請番号 (SL 028 - 06 - 1 - 19)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 761)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ラオス	職種 柔道	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 柔道			2	年度 次隊	
	(現地公用語[ラオ 語]) JUDO			3	19年度 3次隊	

大分類: 人的資源

分野: 文化・スポーツ振興

プログラム名: プログラム外

中・小分類: 体育

課題: 文化・スポーツ振興

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ委員会 (現地公用語) National Sport Committee of Laos
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 中心 方向 Km ビエンチャン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年に設立された国家スポーツ委員会は、首都・ビエンチャン市の国家スポーツ委員会と各県のスポーツ局から成る。国際大会への選手派遣のほか、国内の各種スポーツ普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。95年以來10名の協力隊員(バレーボール、陸上、柔道、空手道)およびシニア海外ボランティア2名(柔道、空手道)を派遣している。韓国(テコンドー)、キューバ(ボクシング)からもコーチを招聘している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2年に1度開催されるSEA GAMES(東南アジア大会)が2009年にはラオスで初めての国際大会開催予定であり、柔道もメダル獲得の期待が寄せられている。シニアボランティアによる柔道指導により、近隣国での大会ではメダルを獲得するまでの選手を育成してきた。今後、より一層の好成績を収めるには、引き続きナショナルチームの指導強化が必要となっている。また、若年層の強化、国内での柔道人口の普及をメインとする協力隊員とも協力して選手層の拡大が求められる。2008年には文化無償で講道館が建設される予定であり、その使用管理へのアドバイスも求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 一般的な国際試合に備える技術的・精神的・栄養学的な指導およびアドバイス
・試合の駆け引き・相手、組際のポイント・防衛のやり方・返し技の使い方・立技より寝技への移行・試合に臨む心の持ち方・減量および試合前の栄養へのアドバイス・試合直前の練習、打込みのやり方・乱取り、模擬試合の参加
2. 具体的な各国相手選手を想定しての技術的指導およびアドバイス
・各自の得意技の使い方の指導・記録ビデオによる相手を想定しての指導・肩車、背負い、寝技への対応方法
・連続技の有効利用
3. 国際試合への引率指導、柔道連盟運営へのアドバイス

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
首都・ビエンチャン市に柔道場(畳敷)が5ヶ所ある。また、地方においても、2都市で柔道場の設置に向けて準備中である。柔道関連ビデオテープ、テレビ・ビデオデッキ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚コーチ: 20代、2段、柔道経験10年、第22回東南アジア大会銅メダリスト 指導対象者: 各柔道クラブのナショナルチーム 国際試合経験者 18歳からの約50名 ジュニアへの指導もある。警察学校等 20才前後	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C) <input type="radio"/> ラオ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
--	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 4段
理由: ナショナルチームを指導する上で必要な段。
・ 10年経験
理由: 国際試合に出場する選手育成のため。

概地況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 391

記入日: 平成18年6月20日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 (SL 331 - 06 - 1 - 43)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 柔道 (コード 761)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 柔道			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Judo	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困対策	プログラム名: 人的資源開発プログラム				
中・小分類: 体育	課題: 教育サービスの充実					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ庁 (現地公用語) Secretaria del Deporte, Educacion Fisica y Recreacion					
	2) 配属先名 (日本語) ピチンチャ県柔道協会 (現地公用語) Asociacion de Judo de Pichicha					
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 方向 Km ピチンチャ県 主要都市(キト)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ピチンチャ県スポーツ連盟に属する柔道協会にてピチンチャ県における柔道の普及および技術レベルの向上に努めている。当国での柔道はポピュラーになりつつあり、ほぼ全県のスポーツ連盟において柔道協会を擁するまで普及が進んでいる。ピチンチャ柔道協会は技術的には当国でもトップレベルにあるが、現在行われているキューバ式の競技柔道を卒業し、礼儀、精神を重んじる本場日本式柔道を浸透させたいと考えている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在ピチンチャ県柔道協会には350名の選手が所属し7名のコーチ陣による指導が行われている。選手の年齢構成は5~10歳が100名、11~14歳が50名、15歳以上が200名であり、指導員のレベルは3段(1名)、2段(3名)、初段(3名)となっている。現在、コーチのレベルは3段が最高で指導上の限界も感じられている。過去にキューバからコーチが派遣されていたが、指導方針の相違から継続に至っていない。今後は礼儀、精神を重んじる日本式柔道を浸透させ、競技会で成績を残すことも然ることながら、本場の柔道の精神を継承していきたいとの希望からボランティア要請に結びついた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ピチンチャ県柔道協会の指導員として以下の業務を行う。 1. ピチンチャ県柔道協会所属の指導員7名に対し指導法の強化を行う。 2. ピチンチャ県柔道協会所属の生徒に対する指導を行う。 3. ピチンチャ県における柔道の普及に努める。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場、ロープ、ウェイトトレーニング用器具					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員: 7名 生徒: 350名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 柔道5段以上 理由: 高レベルな指導が期待されている為					
概況	気候(標高2800m)	気温(10-20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 392

記入日: 平成18年1月31日

調査者名: 大河原洋一

要請番号 (SL 364 - 05 - 1 - 23)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 柔道 (コード 761)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 柔道			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Judo	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備				
中・小分類: 体育	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家スポーツ審議会 (現地公用語) Consejo Nacional de Deportes					
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ柔道連盟 (現地公用語) Federacion Paraguaya de Judo					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 8 Km フェルナンド・デ・ラ・モラ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ柔道連盟は未だ地方組織を持たず、首都アスンシオンのみ対象に活動している。主たる業務は会員の昇級、昇段試験の実施。外部の上部団体、つまりパラグアイ・オリンピック委員会、パンアメリカン柔道連合との連絡、折衝、国際大会への参加など。南米柔道連盟より、キューバ人、ブラジル人コーチが、またフランスからもコーチが短期指導に来ている。日本からは90年代初頭までに3名の隊員が、2001年にSVが派遣された後、現在ボランティアはいない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 90年代初頭まで協力隊員が3名(計6年間)指導にあたり、ソウルオリンピックに1名参加するまでに成果が上がった。しかし、その間に優れた指導者の育成がなされず、その後は組織的な指導はなく、レベルは南米諸国の中でも大きく立ち遅れている。現在の選手層が柔道を始めたのはいわば「空白」の期間であり、適切な初期の指導が欠如したために矯正が必要であり、指導者の育成も急務である。初代SVは2001年着任後、主として「正しい柔道」導入に主眼をおき指導を行なったものの、指導者の育成までには至っていない。オリンピック委員会は国際大会への出場に期待をかけており、2003年以降も継続してSVの指導が必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①指導者の育成 ②強化選手の技術力強化 ③将来を見据えた次期主力選手の発掘 ④技術指導国際大会コーチとしての引率					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 使用可能な道場は二箇所(パ日人づくりセンター:60畳、フェルナンド・デ・ラ・モラ道場:30畳)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術指導対象者は、連盟所属の強化選手(男女約10名)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 講道館柔道5段以上 理由: ・					
概況	気候(亜熱帯) 気温(2~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 393

記入日: 平成18年6月6日

調査者名: 青木 照男

要請番号 (SL 131 - 06 - 1 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 763)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
モロッコ	職種 合気道	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 合気道			2	年度 次隊	
	(現地公用語[仏 語]) Aikido			3	年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 主要産業開発支援		プログラム名: その他(文化・観光開発)		
中・小分類: 体育		課題: 人材育成				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年担当庁 (現地公用語) Secretariat d'Etat, Charge de la Jeunesse
	2) 配属先名 (日本語) 柔道柔術合気道格闘技連盟 (現地公用語) Federation Royale Marocainie de Joudo Jujitsu Aikido des Arts Martiaux Associes
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南 方向 91 Km カサブランカ 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(電車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロッコでは40数年前にフランス人によって合気道が紹介された。現在、合気道人口は6000人から7000人にのぼり、連盟傘下の合気道協会は全国主要都市の約150か所(そのうち約50がカサブランカ)にある道場を取りまとめている。合気道協会と月1回の全国を対象とした講習会をカサブランカで開催している。また、地方での講習会も月1~2回開催し合気道の普及に努めている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現SVは2005年4月に配属となり、現在活動が軌道に乗り任地で週5日延べ7回、5か所の道場で指導を行っている。また、講習会はカサブランカの国立道場を使用して全国を対象とした講習会を月1回(土日)指導している。地方を対象とした講習会も月に1~2都市を巡回し2日間(土日)にわたり指導をしている。各地での講習会では毎回恭敬の念を持って受け入れられ、講習会開催への期待は大きくなっている。

2) 期待される具体的業務内容
カサブランカの国立道場を使用して全国を対象とした講習会を月1回(土日)指導
地方を対象とした講習会を月1~2都市を巡回し2日間(土日)指導
国際有段者昇段審査の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
試合用マット、木刀、短刀、杖

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 合気道指導者(六段1人、三段数人) 初段・二段(国際有資格者)の数人(非常に高いレベル)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C) <input checked="" type="radio"/> 又は 仏 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 合気道歴15年
理由: 指導対象者の経験年数が高い
・ (財)合気会四段以上
理由: 国内最大組織

概地域
気候(半乾燥気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)